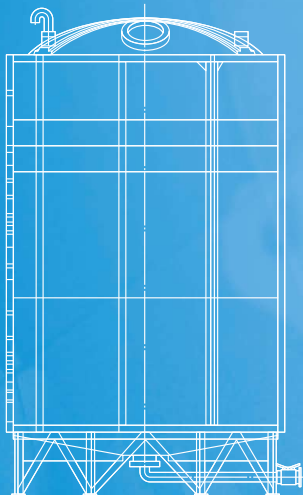
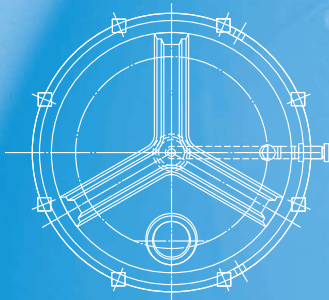


ダイライト®

ROTATIONAL MOLDER

DAILITE®

ISO9001 ISO14001
認証取得

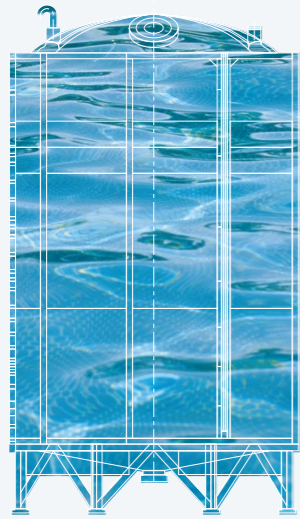


タンク カタログ

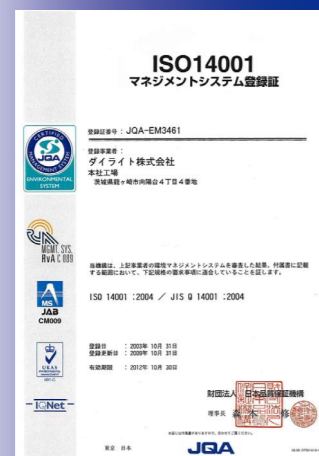
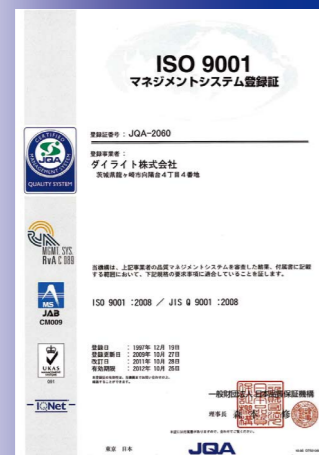
今までも、そしてこれからも…

高い信頼性を誇る 品質のダイライト®タンク

ダイライト®タンクはポリエチレン樹脂製



ダイライトは、ISO9001及びISO14001の認証を取得しています



ダイライトタンクは回転成形法によって一体成形されたポリエチレン製タンクです。

ダイライトは昭和37年米国より技術導入したハイスラー回転成形法により、わが国では初めて、ポリエチレン製タンクを世に送り出しました。以来その拡充に努める一方、改良を加えた独自の回転成形技術確立し、高品質、低コストの、50,000ℓまでに至る各種大型タンクをシリーズ化して参りました。長年の経験と実績、蓄積された技術に基づいて、製造されたダイライトタンクは高い信頼を戴いて、いろいろな産業分野で活躍しています。

ダイライト®タンクの特長

優れた耐薬品性

タンクの材質は耐蝕性に優れたポリエチレン樹脂ですから、一部の溶剤を除いて、優れた耐薬品性を有しております。尚、ご使用に際しては耐薬品性表でご確認ください。

優れた耐衝撃性、耐候性

機械的特性の優れた特殊樹脂を原料に使用し、加圧しないで成形されるダイライトタンクは残留歪や方向性がなく、耐衝撃性に優れています。又、黒色タンクはカーボンを原料に練り込んでおりますので耐候性に優れております。

環境にやさしい

ポリエチレンは再利用、廃棄処理(焼却・埋め立て)に際し、環境を破壊する物質(ダイオキシン・環境ホルモン)を排出致しません。

衛生的

毒性がないので、食品関係の貯槽としても安心してご使用になれます。ご使用される場合は、内面をよく洗浄の上、ご使用ください。

納期が早く、経済的

金型成形による規格製品ですから納期が早く、且つ経済的です。

軽量で取扱いが簡単

鉄製タンクの1/8~1/10の軽さですから、運搬、取扱いも簡単で、作業がはかどります。

※本カタログに記載する寸法、質量等は、性能向上の為、予告なく変更することがあります。

INDEX

貯槽用タンク

SP型(枠無し)	2	SP
A型(枠付き)	6	A
AT型(完全液出型)	10	AT
SA型(濃硫酸用)	12	SA
SL型(スリム型)	13	SL
N型(開放型)	14	N

小型タンク

LL-A型(密閉型)	15	LL-A
Z型(角型)	15	Z

攪拌用タンク・パネルタンク

BF型(バッフル型)	16	BF
A・N型(攪拌架台付)	17	AN
U型(ユニットタンク)	17	U
攪拌機	18	攪拌機
パネルタンク	18	パネルタンク

FRPタンク

FRP製タンク	19	FRP
---------	----	-----

寿命診断・据付配管工事

タンク寿命診断	20	寿命診断
据付配管工事	21	工事

標準仕様図及び周辺部品

超音波レベルセンサー	22	仕様図
------------	----	-----

ノズル取り付け標準寸法表

超音波レベルセンサー	23	超音波センサー
ノズル取り付け標準寸法表	24	取付寸法表

耐薬品性表

耐薬品性表	26	耐薬品性表
取扱上の注意	28	取扱上の注意

SP型 アンカープレート一体 スーパータンク

特長

- タンク肉厚が厚く、強度抜群で補強枠が不要です。
- 側面のノズルは融着で対応しますので、液洩れの不安がありません。
- 4,000ℓ以上はアンカー座が一体成形で出来ており、強度抜群で耐震計算が必要とされるプラント向けに対応出来ます。1,000ℓ～3,000ℓタンクはアンカー座位置を自由に決めることが出来ます。
- 天板ノズル取付座が豊富です。
- 荷卸しが安全に行えるよう、4,000ℓ以上には天板に吊り金具が標準で付いています。

仕様

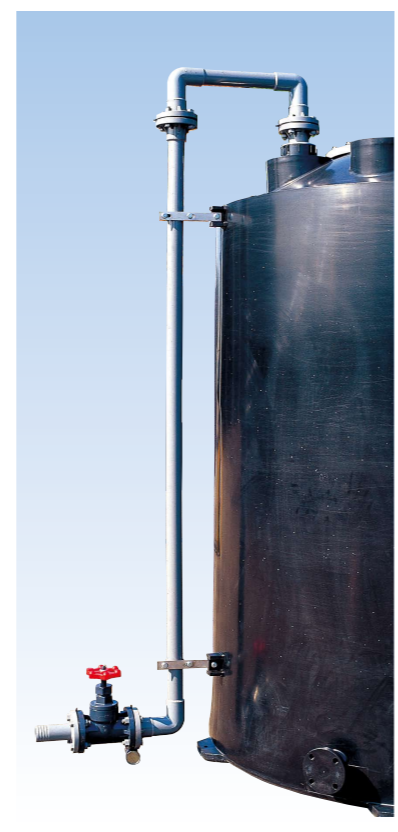
タンクの色	
■ 1 黒色=カーボンブラック入り (屋外、屋内用)	
■ 2 白色=ナチュラル (屋内用)	
※300ℓ・500ℓ・800ℓ 及び3,000ℓ以上の白は特注となります。	
比重	使用温度範囲
1.3以下	-20～40℃
※比重及び温度の条件を超える場合は補強枠が必要となります。	
使用圧力	
大気圧	

用途

特に、次亜塩素酸ソーダ・過酸化水素水・塩酸・弗酸及び混酸類などのパッキン材質に問題のある薬品に最適です。



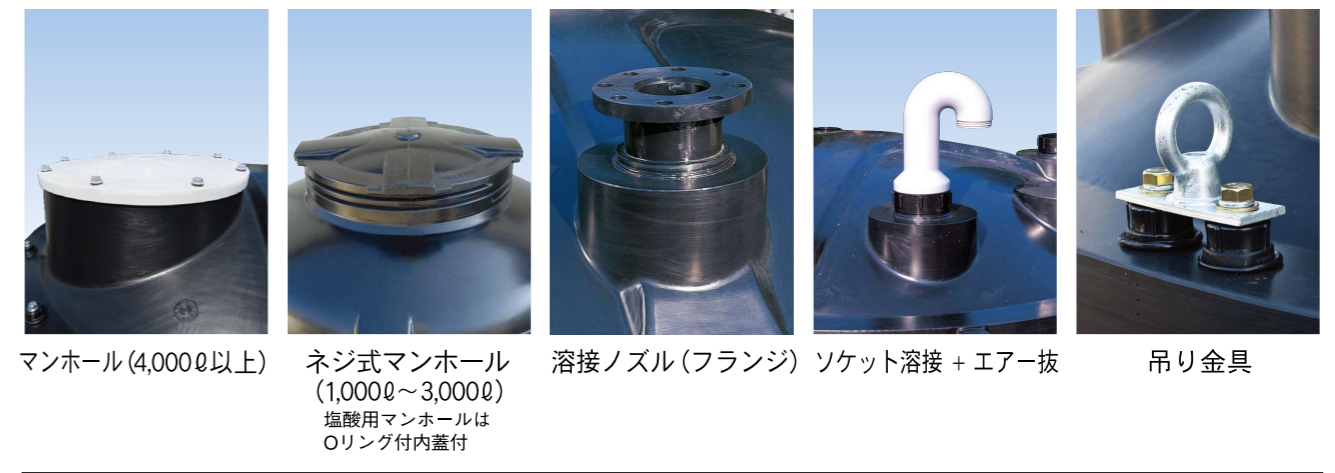
(梯子、ゲージ、天板ノズルはオプションです)



ローリー配管

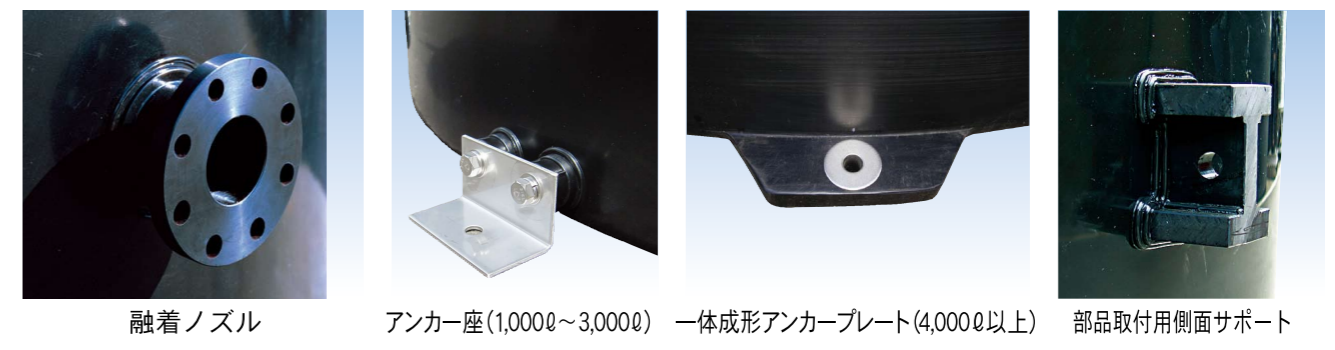
SP型タンク用取付部品

天板部



マンホール (4,000ℓ以上) ネジ式マンホール (1,000ℓ～3,000ℓ) 溶接ノズル (フランジ) ソケット溶接 + エアー抜 吊り金具
塩酸用マンホールは Oリング付内蓋付

側面部



融着ノズル アンカー座 (1,000ℓ～3,000ℓ) 一体成形アンカープレート (4,000ℓ以上) 部品取付用側面サポート



標準梯子



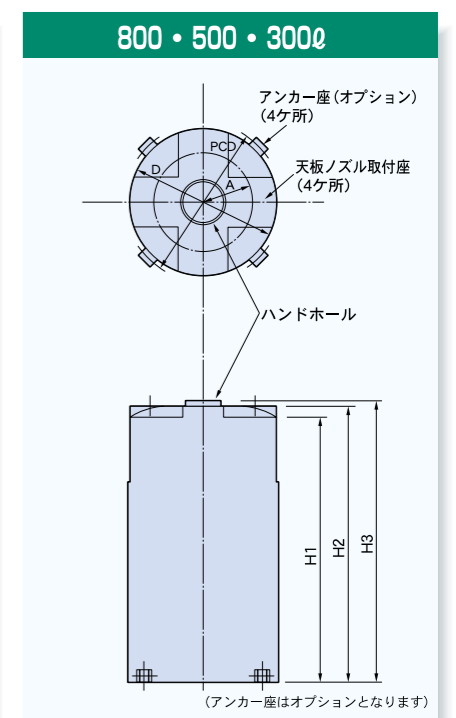
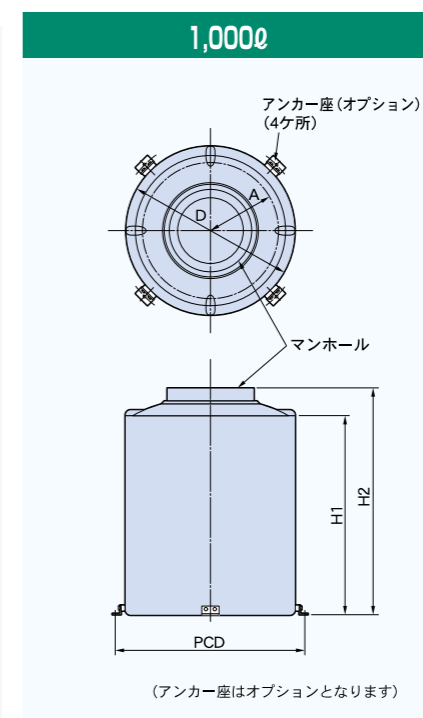
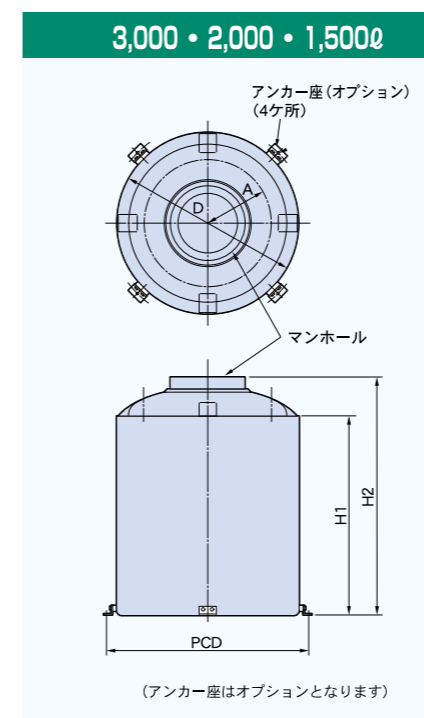
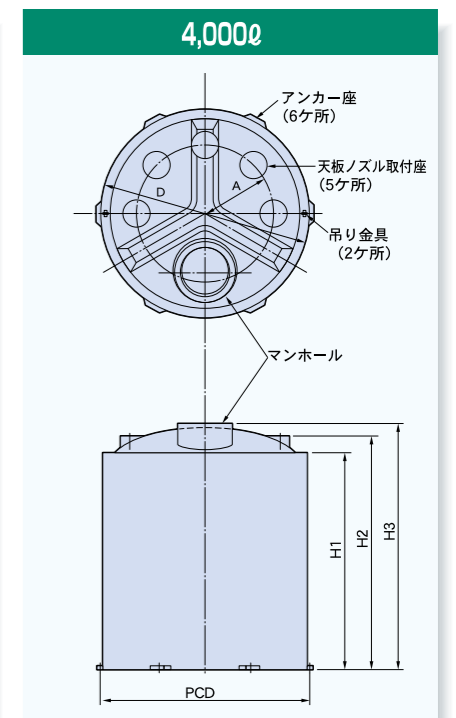
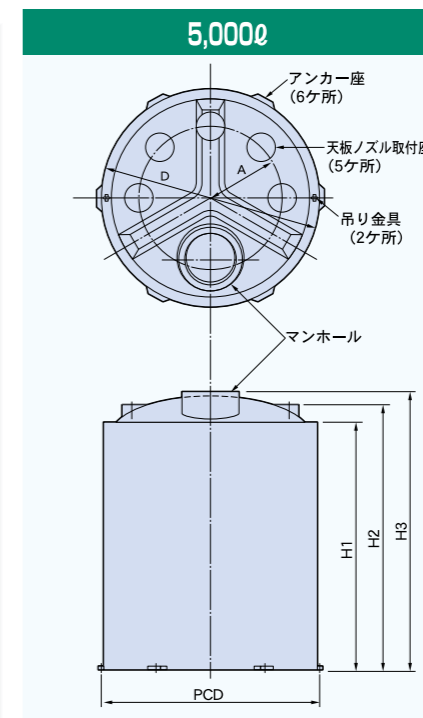
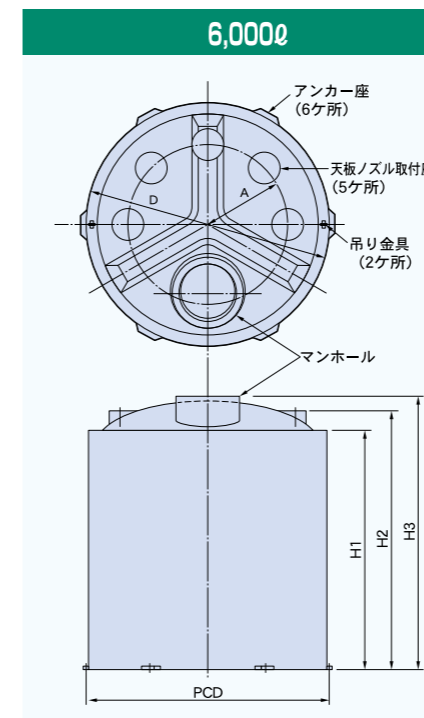
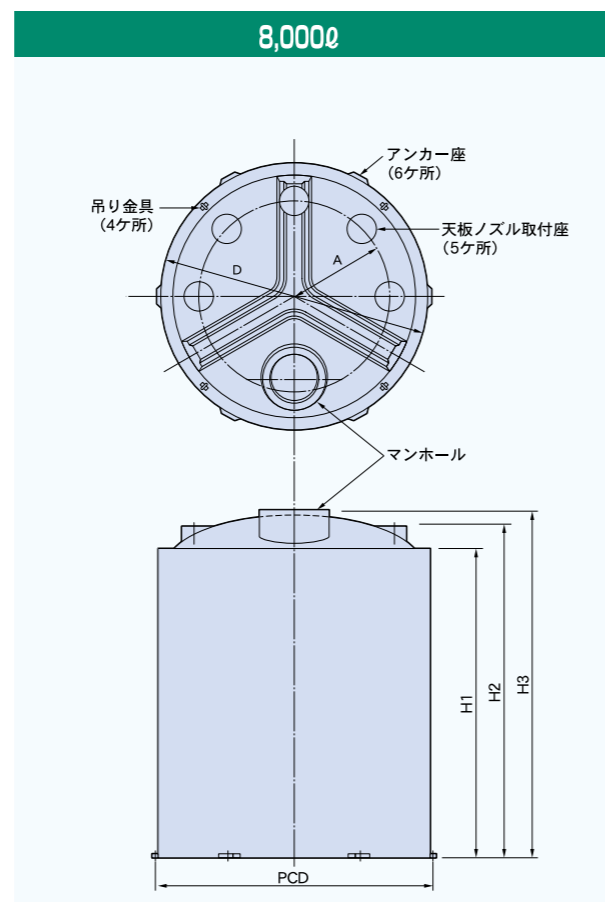
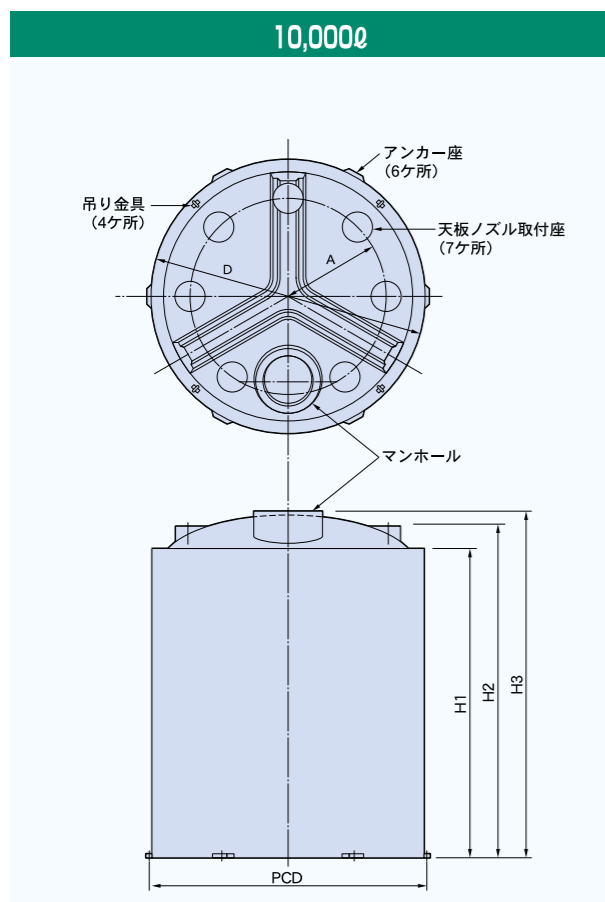
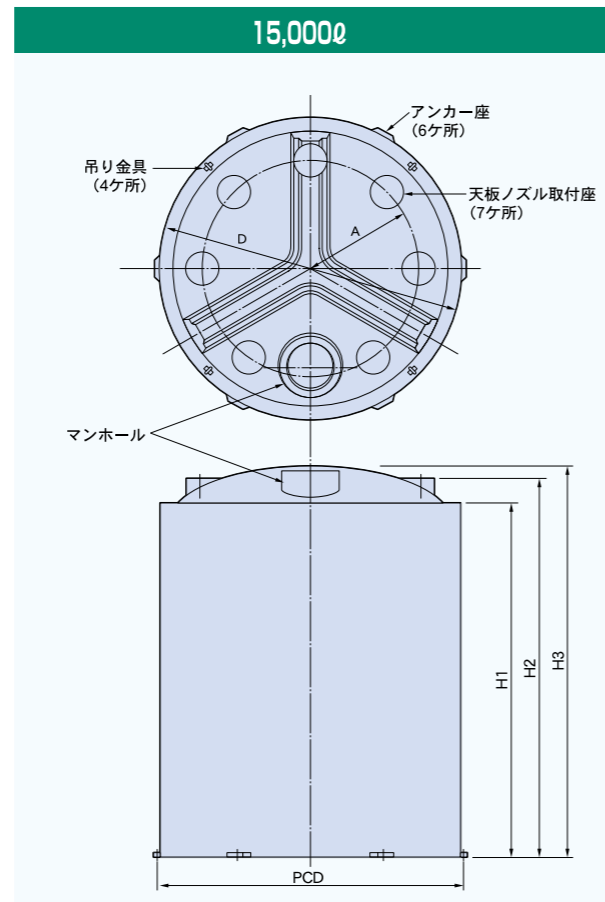
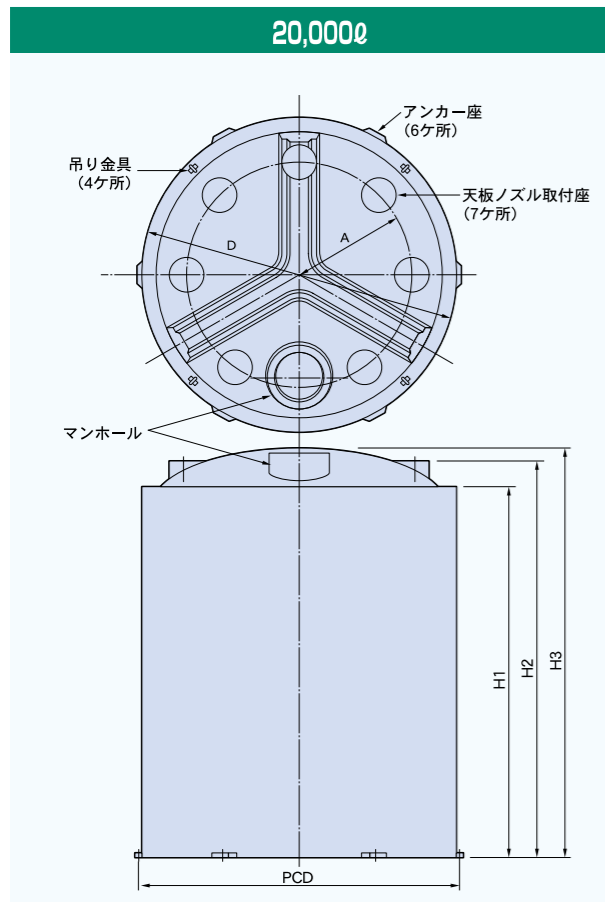
手摺 + 背カゴ付梯子



AV / AL 式レベルゲージ

- SP
- A
- AT
- SA
- SL
- N
- LL-A
- Z
- BF
- AN
- U
- 攪拌機
- パネルタンク
- FRP
- 寿命診断
- 工事
- 仕様図
- 超音波センサー
- 取付寸法表
- 耐薬品性表
- 取扱上の注意

SP型標準図



規格表

(単位: mm)

容量 (ℓ)	300	500	800	1,000	1,500	2,000	3,000	4,000	5,000	6,000	8,000	10,000	15,000	20,000
外径 (D)	600	750	900	1,060	1,275	1,410	1,620	1,800	1,800	2,015	2,135	2,330	2,610	2,820
直胴部高さ (H1)	1,205	1,355	1,440	1,255	1,395	1,555	1,650	1,810	2,080	2,075	2,535	2,615	3,315	3,575
天板ノズル取付座 (H2)	1,250	1,410	1,505	-	-	-	-	1,985	2,265	2,240	2,705	2,775	3,480	3,770
全高 (H3)	1,325	1,485	1,580	1,495	1,740	1,933	2,100	2,117	2,398	2,385	2,863	2,936	3,656	3,950
天板ノズル取付位置 (A)	210	230	270	430	450	500	555	600	600	710	760	850	975	1,000
天板マンホール	φ155	φ155	φ155	φ485	φ485	φ485	φ485	φ485	φ485	φ485	φ485	φ485	φ485	φ485
アンカー穴	4×φ15	4×φ15	4×φ15	4×φ15	4×φ15	4×φ15	4×φ15	6×φ15	6×φ15	6×φ15	6×φ15	6×φ25	6×φ25	6×φ25
アンカーボルトPCD	≒660	≒810	≒960	≒1,180	≒1,395	≒1,530	≒1,740	≒1,860	≒1,860	≒2,075	≒2,195	≒2,390	≒2,670	≒2,880
標準肉厚	7	7	7	7	7	7	7	12	12	12	13.5	14.5	18	20
質量 (kg)	≒20	≒27	≒36	≒41	≒60	≒70	≒85	≒185	≒195	≒225	≒315	≒380	≒630	≒830

(寸法公差±1.3%)

SP

A

AT

SA

SL

N

LL-A

Z

BF

AN

U

搅拌機

パネルタンク

FRP

寿命診断

工事

仕様図

超音波センサー

取付寸法表

耐薬品性表

取扱上の注意

A型 密閉円筒タンク

特長

- 材質がポリエチレン樹脂ですから殆どの無機薬品に使用できます。
- 食品衛生法上無毒であることが証明されており、食品関係の貯槽にも使用できます。
→27ページ確認証明書表示
- 在庫品ですので短納期で納入できます。
- 軽量ですので運搬、施工が簡単です。
- 高比重・耐震にも対応可能です。

仕様

タンクの色

- 黒色=カーボンブラック入り(屋外、屋内用)
- 白色=ナチュラル(屋内用)
- ※4,000ℓ以上の白色は特注となります。
- 特注品にて、内面白色、外面黒色の2層成形も可能です。

補強枠の種類

鉄枠・ステンレス枠・亜鉛メッキ鋼板枠

比重

1.3以下

使用温度範囲

枠付 -20~60℃
枠なし -20~40℃

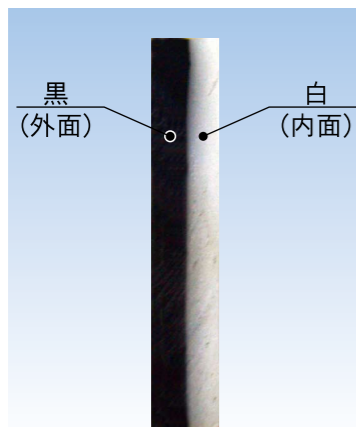
使用圧力

大気圧

※比重1.3以上は特殊枠にて対応できます。

※4,000ℓ以上は標準で補強枠が付いておりますが、500ℓ以下はオプションとなります。

※500ℓ以下のタンクでも比重1.3以上、使用温度40℃以上の場合は、補強枠が必要となります。



2層成形タンク断面
(特注品)

日本最大ポリエチレン一体タンク A型 50,000ℓ



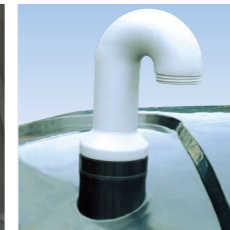
(手摺、梯子、側面マンホール、シルバー塗装はオプションです)

A型タンク用取付部品

天板部ノズル (100^Aソケット部)



レジャーサー



エア抜き



電極座

天板部ノズル (100^Aソケット部以外)



ノズル溶接(フランジ)

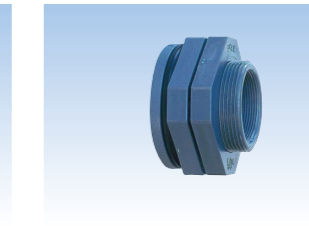
側面ノズル



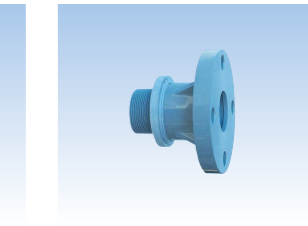
融着ノズル



フィッティング+
フランジ付短管取付

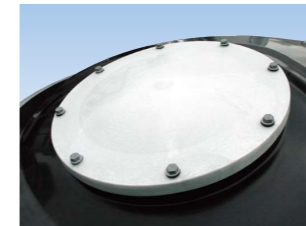


フィッティング

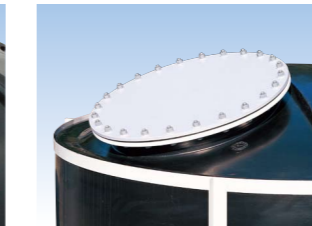


フランジ付短管

天板マンホール



標準マンホール



塩酸用マンホール

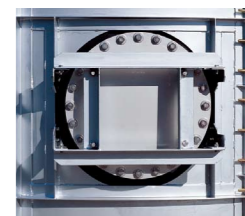


200ℓ~500ℓ用ハンドホール



ハッチ式マンホール

側面マンホール



融着式側面マンホール
(φ500)
※30,000ℓ以上



側面マンホール(φ450)



AV / AL 式レベルゲージ



標準梯子

SP

A

AT

SA

SL

N

LL-A

Z

BF

AN

U

攪拌機

パネル
タンク

FRP

寿命
診断

工事

仕様
図

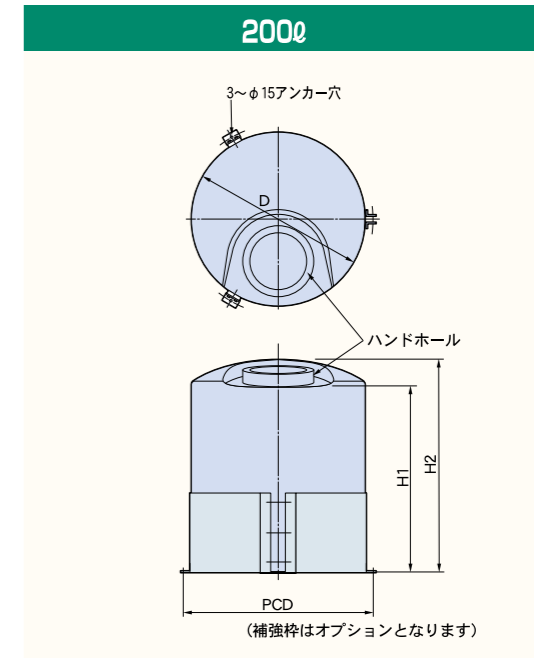
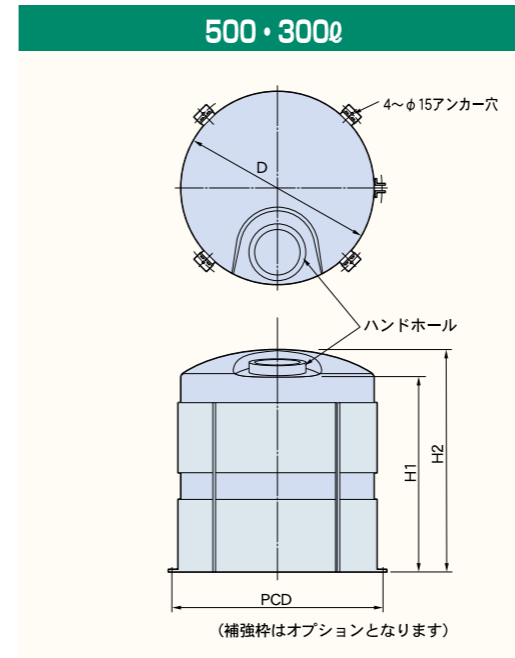
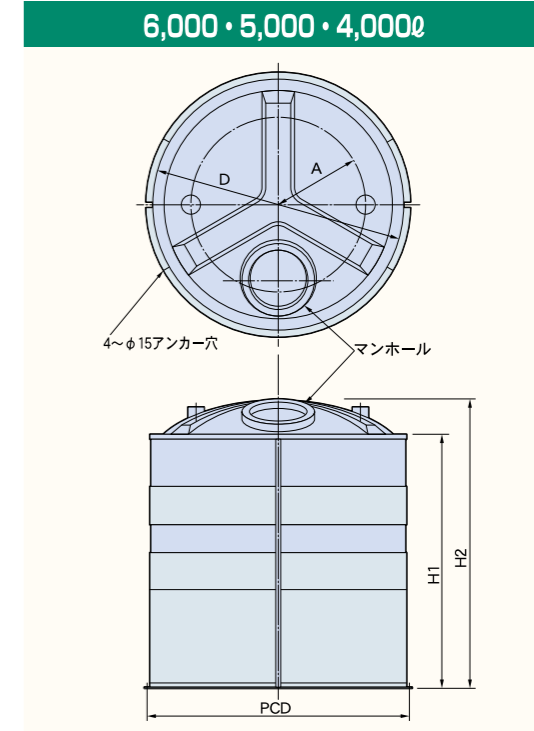
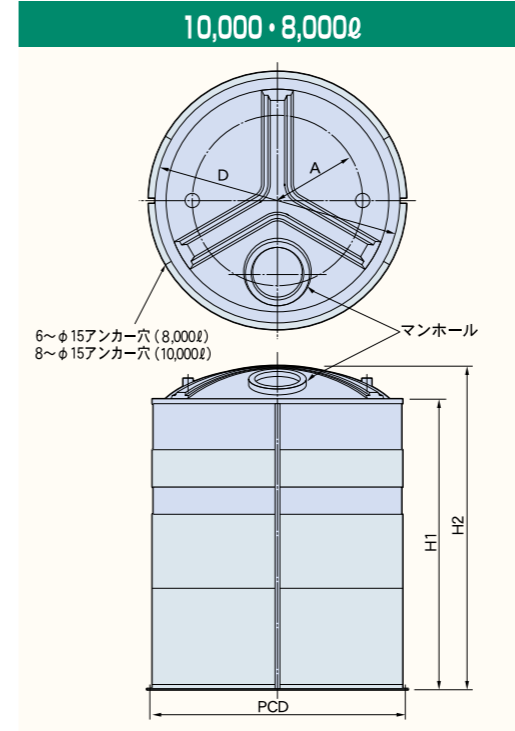
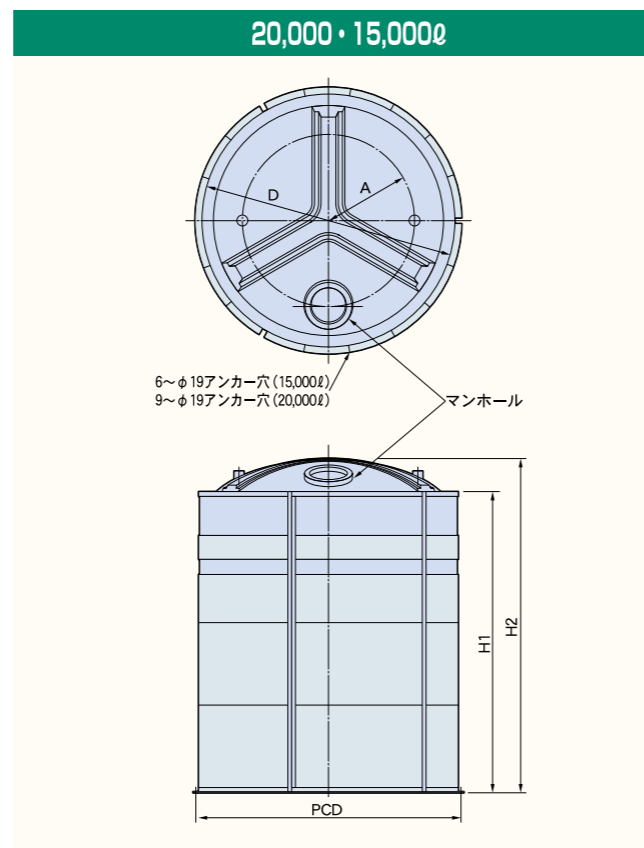
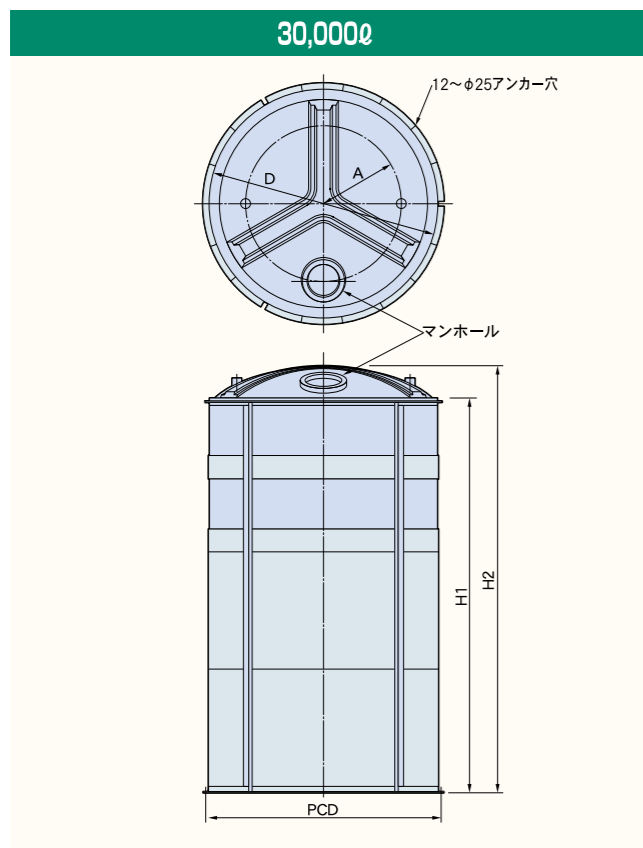
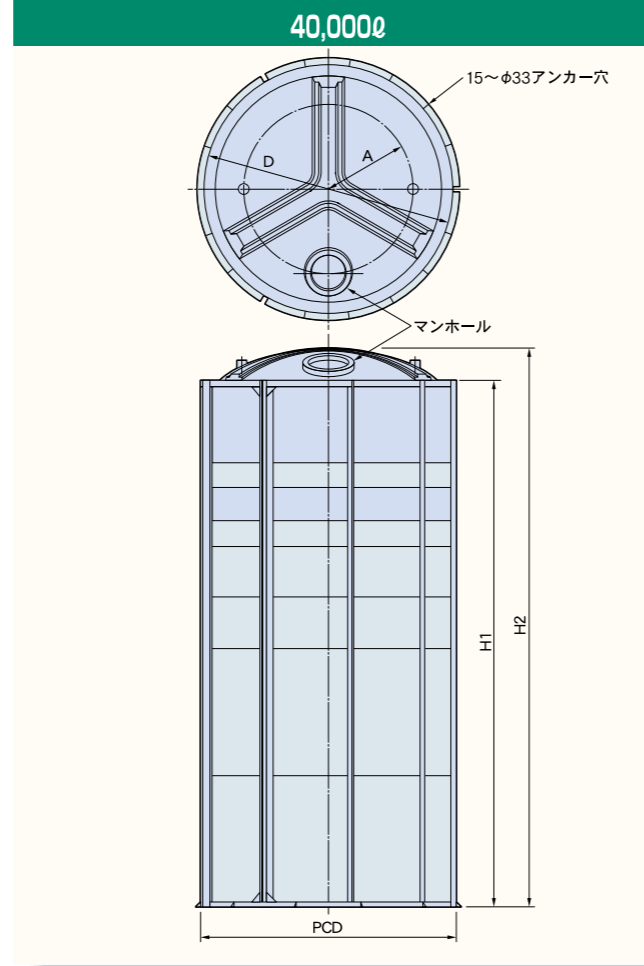
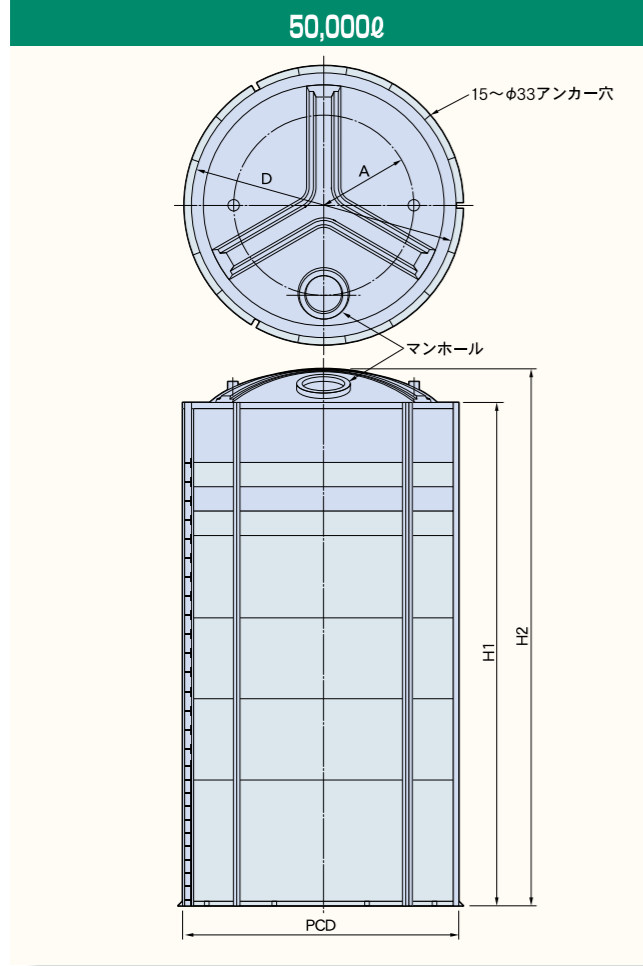
超音波
センサー

取付
寸法表

耐薬品
性表

取扱上
の注意

A型標準図



規格表

(単位: mm)

容量 (ℓ)	200	300	500	4,000	5,000	6,000	8,000	10,000	15,000	20,000	30,000	40,000	50,000
外径 (D)	660	752	904	1,815	1,815	2,000	2,145	2,335	2,625	2,835	2,905	2,970	3,315
直胴部高さ (H1)	675	805	898	1,815	2,095	2,110	2,540	2,675	3,105	3,430	4,985	6,235	6,200
全高 (H2)	≒780	≒910	≒1,030	2,100	2,380	2,425	2,840	3,055	3,535	3,820	5,415	6,675	6,600
天板/ズル取付位置 (A)	200	260	325	600	600	710	760	860	955	1,000	1,045	1,000	1,145
天板マンホール	ハンドホールφ250(ネジ蓋)			φ485	φ485	φ485	φ485	φ485	φ485	φ485	φ485	φ485	φ485
アンカー穴	3×φ15	4×φ15	4×φ15	4×φ15	4×φ15	4×φ15	6×φ15	8×φ15	6×φ19	9×φ19	12×φ25	15×φ33	15×φ33
アンカーボルトPCD	≒740	≒832	≒984	≒1,865	≒1,865	≒2,050	≒2,195	≒2,385	≒2,685	≒2,895	≒2,985	≒3,060	≒3,405
標準肉厚	3	3	4	6.5	6.5	7	8	8	11	11	14	15	17
枠付質量 (kg)	≒16	≒30	≒40	≒250	≒285	≒345	≒445	≒515	≒855	≒965	≒1,760	≒2,195	≒2,630
備考	(補強枠はご希望により取り付け)						標準枠付						

(寸法公差±1.3%)

- SP
- A
- AT
- SA
- SL
- N
- LL-A
- Z
- BF
- AN
- U
- 攪拌機
- パネルタンク
- FRP
- 寿命診断
- 工事
- 仕様図
- 超音波センサー
- 取付寸法表
- 耐薬品性表
- 取扱上の注意

AT型 完全液出しタンク

特長

- 完全液出し構造です。底部が傾斜構造となっていますので、完全に液を抜くことができます。
- 液出口は安全、確実なフランジ構造です。
- 衛生的
毒性がない上、液出し後、内容液が残留することがなく完全な洗浄が出来ますので、食品関係の貯槽として最適です。
- SS製架台付 (SUS製架台も製作致します)

仕様

比重	使用温度範囲	使用圧力
1.3以下	-20~40℃	大気圧
※以上の条件を超える場合はご相談下さい。		



AT1,000ℓ

AT10,000ℓ

AT30,000ℓ

規格表

(単位: mm)

容量 (ℓ)	100	200	300	500	1,000	2,000	3,000	4,000	5,000	6,000	10,000	20,000	30,000
外径 (D)	620	620	800	1,005	1,205	1,535	1,600	1,800	1,800	2,005	2,325	2,825	3,100
直胴部高さ (H1)	245	630	670	785	1,020	1,250	1,600	1,800	2,080	2,060	2,530	3,390	4,400
全高 (H2)	765	1,150	1,305	1,370	1,805	2,110	2,540	2,660	2,950	2,980	3,460	4,460	5,735
架台高さ (H3)	400	400	485	485	495	525	545	575	575	620	625	690	885
ノズル高さ (H4)	85	85	170	170	170	170	170	185	185	185	185	200	285
ドレンノズル	20A	20A	50A×40A	50A×40A	50A×40A	50A×40A	50A×40A	80A×50A	80A×50A	80A×50A	100A×50A	100A×80A	150A×80A
天板マンホール	φ155	φ155	φ155	φ250	φ485	φ485	φ485	φ465	φ465	φ465	φ485	φ485	φ485
天板ノズル取付位置 (A)	-	-	275	380	475	560	560	600	600	710	860	1,000	1,115
アンカーボルトPCD	-	-	□650	□800	□940	□1,170	□1,230	□1,380	□1,380	□1,535	□1,765	□2,120	□3,275
標準肉厚	4	4	6	6	7	7	7	8	8	8	9	11	14
枠付総質量 (kg)	≒12	≒15	≒70	≒85	≒110	≒160	≒210	≒360	≒400	≒450	≒750	≒1,355	≒2,240
備考	標準PE架台付						標準SS架台付						

(寸法公差±1.3%)

標準図

30,000ℓ

20,000・10,000ℓ

6,000・5,000・4,000ℓ

3,000・2,000・1,000ℓ

500ℓ

300ℓ

200・100ℓ

- SP
- A
- AT
- SA
- SL
- N
- LL-A
- Z
- BF
- AN
- U
- 搅拌机
- パネルタンク
- FRP
- 寿命診断
- 工事
- 仕様図
- 超音波センサー
- 取付寸法表
- 耐薬品性表
- 取扱上の注意

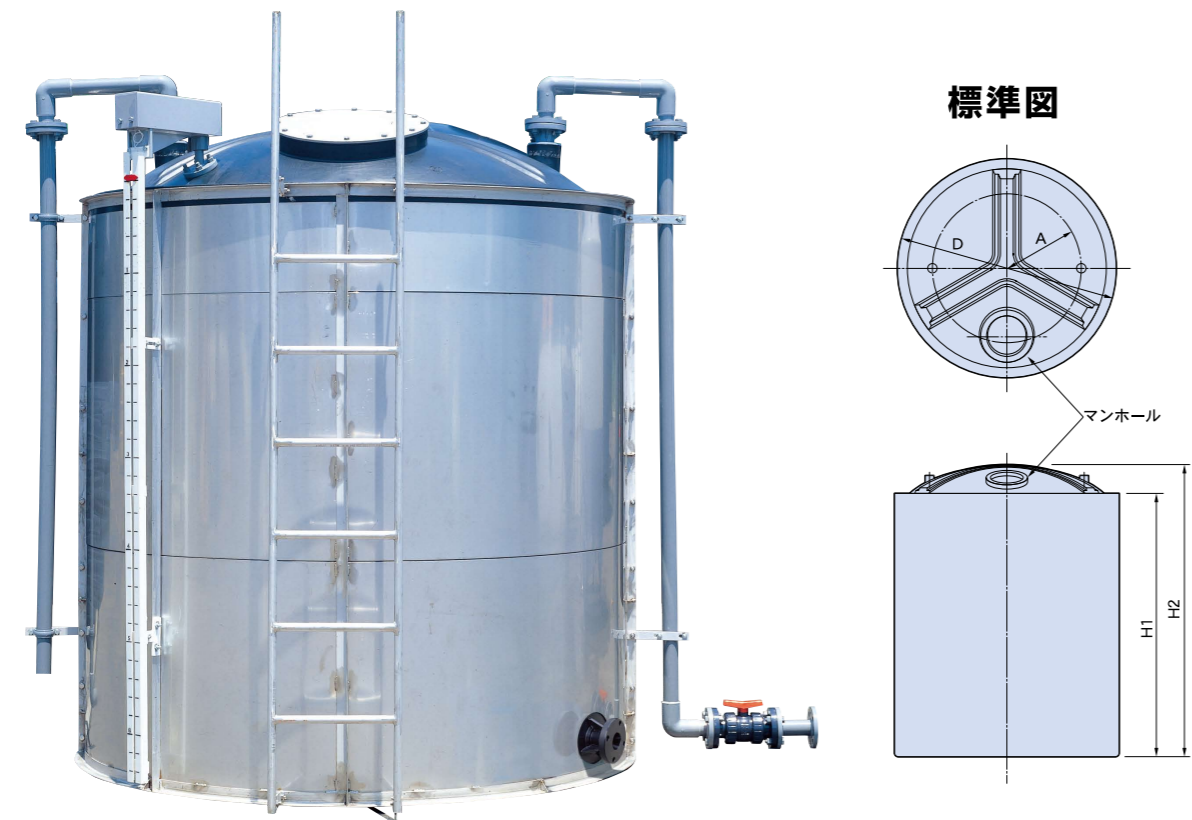
SA型 濃硫酸用タンク

特長・仕様

- 濃硫酸用に最適な、ポリエチレン製貯槽タンクです。
- 維持、安全性を配慮し、側面は全面の補強枠付です。
- 液出口は融着ノズルのため安全です。
- エア抜きダクトが下まで伸びて、安全性がアップしました。

使用温度	使用圧力
-20~40℃	大気圧

■ご注意
タンク組立設置後の水張りテストに使用した水は完全に抜き取り、更に水分は完全除去して下さい。水分が残っていると、硫酸充填時に発熱し、タンクが溶融破損することがあります。



規格表

(単位：mm)

容量(ℓ)	1,000	2,000	3,000	4,000	5,000	6,000	8,000	10,000	15,000	20,000	30,000	40,000	50,000
外径(D)	1,060	1,410	1,620	1,815	1,815	2,000	2,145	2,335	2,625	2,835	2,905	2,970	3,315
直胴部高さ(H1)	1,255	1,555	1,650	1,815	2,095	2,110	2,540	2,675	3,105	3,430	4,985	6,235	6,200
全高(H2)	1,495	1,933	2,100	2,100	2,380	2,425	2,840	3,055	3,535	3,820	5,415	6,675	6,600
天板ノズル取付位置(A)	430	500	555	600	600	710	760	860	955	1,000	1,045	1,000	1,145
天板マンホール	φ485	φ485	φ485	φ485	φ485	φ485	φ485	φ485	φ485	φ485	φ485	φ485	φ485
アンカー穴	4×φ15	4×φ15	4×φ15	6×φ15	6×φ15	6×φ15	6×φ19	6×φ19	9×φ19	12×φ19	18×φ25	18×φ33	24×φ33
アンカーボルトPCD	≒1,110	≒1,460	≒1,670	≒1,865	≒1,865	≒2,050	≒2,205	≒2,385	≒2,685	≒2,895	≒2,985	≒3,040	≒3,405
標準肉厚	7	7	7	6.5	6.5	7	8	8	11	11	14	15	17
枠付質量(kg)	≒120	≒185	≒230	≒260	≒290	≒345	≒460	≒545	≒860	≒960	≒1,895	≒2,475	≒3,140
備考	標準SUS枠付												

※1,000ℓ~3,000ℓタンクの本体はSP型を使用 (寸法公差±1.3%)

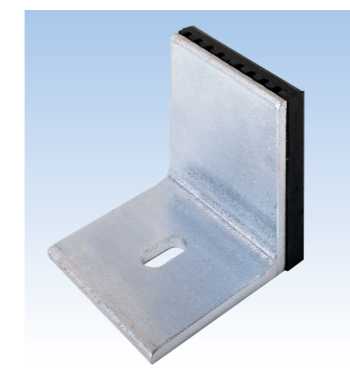
SL型 スリムタンク

特長

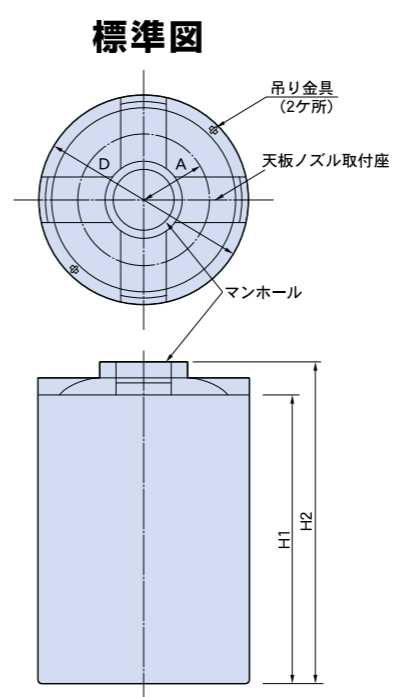
- タンク本体形状をスリム化した省スペース型タンクです。
- タンク肉厚が厚く、強度抜群で補強枠が不要です。
- 側面ノズルは、融着ノズルで対応致します。

仕様

比重	使用温度範囲
1.3以下	-20~40℃
※上記の条件を超える場合は補強枠が必要となります。	
使用圧力	
大気圧	



固定金具(枠なしタンク用)



規格表

(単位：mm)

容量(ℓ)	4,000	6,000
外径(D)	1,590	1,695
直胴部高さ(H1)	2,385	2,975
全高(H2)	2,655	3,250
天板ノズル取付位置(A)	600	650
天板マンホール	φ485	φ485
アンカーボルトPCD固定金具(オプション)	≒1,710	≒1,815
標準肉厚	10	12.5
質量(kg)	≒155	≒250

(寸法公差±1.3%)



- SP
- A
- AT
- SA
- SL
- N
- LL-A
- Z
- BF
- AN
- U
- 搅拌机
- パネルタンク
- FRP
- 寿命診断
- 工事
- 仕様図
- 超音波センサー
- 取付寸法表
- 耐薬品性表
- 取扱上の注意

N型 開放円筒タンク

特長・仕様

- A型と共通
→6ページをご参照ください。
- かぶせ蓋(オプション)

ポリエチレン製一枚蓋

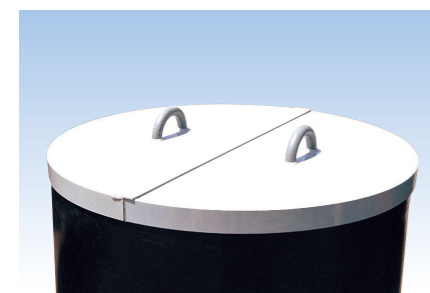
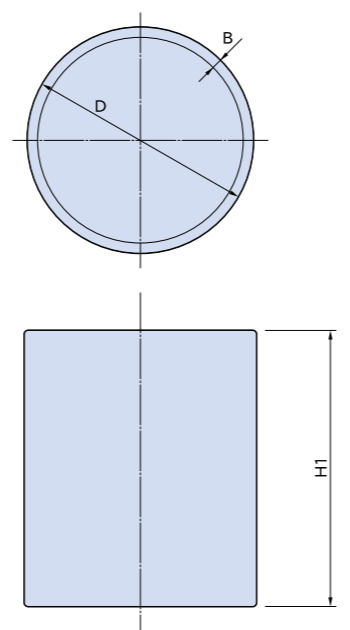
50ℓ~2,000ℓ用 (500ℓ~2,000ℓの蓋はφ250ハンドホール付)

塩ビ製一枚蓋及び二ツ割蓋

50ℓ~3,000ℓ用



標準図



塩ビ製二ツ割蓋



ポリエチレン製一枚蓋

規格表 (補強枠の形状はA型に準じます)

容 量 (ℓ)	50	100	200	300	500	1,000	2,000	3,000	4,000	5,000	6,000	8,000	10,000	15,000	20,000	
外 径 (D)	382	431	557	750	897	1,060	1,410	1,620	1,815	1,815	2,000	2,145	2,335	2,625	2,835	
高 さ (H1)	528	775	935	795	895	1,255	1,560	1,650	1,815	2,095	2,110	2,540	2,675	3,105	3,430	
フ ラ ン ジ 幅 (B)	25	25	25	45	45	60	75	80	85	85	85	110	110	100	120	
ア ン カ ー 穴	-	-	-	4×φ15	4×φ15	4×φ15	4×φ15	4×φ15	4×φ15	4×φ15	4×φ15	6×φ15	8×φ15	6×φ19	9×φ19	
ア ン カ ー ボ ル ト P C D	-	-	-	≒830	≒977	≒1,140	≒1,490	≒1,700	≒1,865	≒1,865	≒2,070	≒2,195	≒2,385	≒2,685	≒2,895	
標 準 肉 厚	2	2	3	3	4	4	5	6	6.5	6.5	7	8	8	11	11	
枠 付 質 量 (kg)	-	-	-	≒29	≒39	≒55	≒100	≒150	≒230	≒265	≒320	≒430	≒495	≒810	≒910	
備 考	(補強枠をご希望により取り付け)								標 準 枠 付							

(寸法公差±1.3% ※2000以下は±1.5%)

小型タンク

LL-A型 (密閉型)

- ハンドホールキャップ(グレー)付
- 目盛付
- 把手付

使用温度範囲

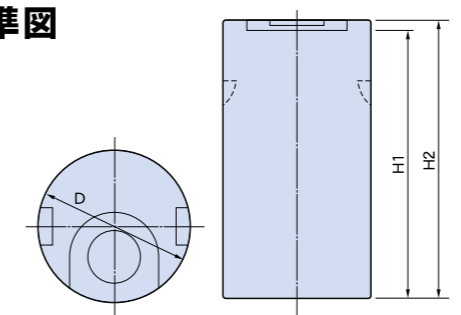
-20~40℃

使用圧力

大気圧



標準図



規格表

容 量 (ℓ)	50	100	200
外 径 (D)	380	430	560
高 さ (H1)	515	770	905
全 高 (H2)	545	800	935
標 準 肉 厚	3	3.5	4
質 量 (kg)	2.5	4.5	7.6
ハ ン ド ホ ー ル 内 径	φ130	φ130	φ130
色	白		

(寸法公差±1.5%)

Z型 (角型)

- ハンドホールキャップ(グレー)付
- レベルゲージ付(目盛付)
- ドレンキャップ付

使用温度範囲

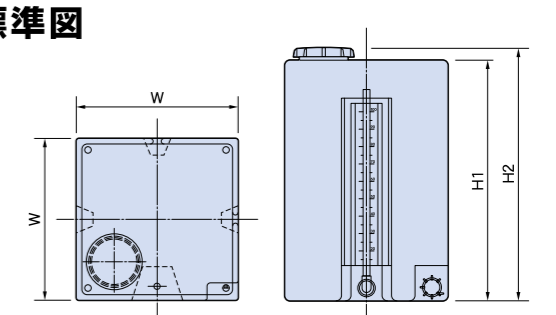
-20~40℃

使用圧力

大気圧



標準図



規格表

容 量 (ℓ)	50	100	200	300	500
外 径 (W)	□390	□470	□580	□720	□880
高 さ (H1)	575	695	855	885	1000
全 高 (H2)	615	735	895	950	1065
標 準 肉 厚	3.5	6	9	9	10
質 量 (kg)	6.4	11.5	24.5	37	52
ハ ン ド ホ ー ル 内 径	φ135	φ135	φ170	φ250	φ250
色	グレー				

(寸法公差±1.5%)

- SP
- A
- AT
- SA
- SL
- N
- LL-A
- Z
- BF
- AN
- U
- 攪拌機
- パネルタンク
- FRP
- 寿命診断
- 工事
- 仕様図
- 超音波センサー
- 取付寸法表
- 耐薬品性表
- 取扱上の注意

BF型 攪拌用タンク

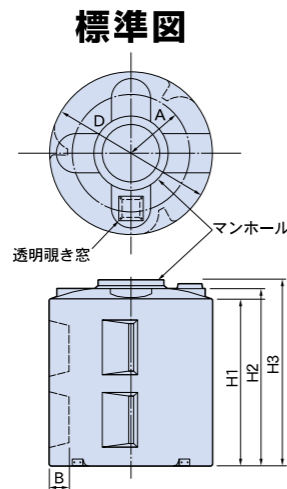
特長 バッフル付で攪拌効率大幅アップ! (実用新案登録番号-1952023
実用新案登録番号-1906882)

- バッフル部は一体成形されていますので強度抜群です。
- BF-A型は、攪拌機が直接取り付けられます。(攪拌機は弊社選定のものをご使用下さい。)
- より高い攪拌効果が求められる反応槽、中和槽に最適です。

BF-A型



密閉BF-1000ℓ立型



規格表

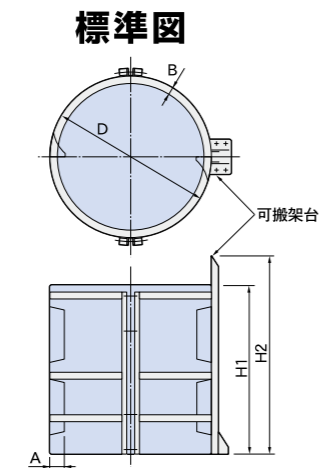
		(単位: mm)
容 量 (ℓ)	1,000	
外 径 (D)	1,150	
直 胴 部 高 さ (H1)	1,200	
天板ノズル取付座 (H2)	1,280	
全 高 (H3)	1,365	
天板ノズル取付位置 (A)	400	
天板 マン ホール	φ420	
バ ッ フ ル 板	3×2	
バ ッ フ ル 幅 (B)	110	
質 量 (kg)	≒75	
標 準 肉 厚	10	

(寸法公差±1.3%)

BF-N型



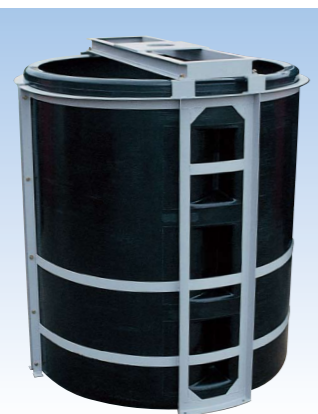
開放可搬型



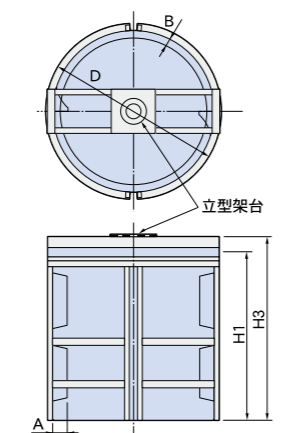
規格表

		(単位: mm)			
容 量 (ℓ)	200	500	1,000	2,000	
外 径 (D)	650	895	1,145	1,415	
タンク高さ (H1)	795	1,045	1,190	1,590	
バ ッ フ ル 板	2×2	2×2	2×2	2×3	
バ ッ フ ル 幅 (A)	65	90	110	140	
フランジ幅 (B)	50	50	60	75	
可搬型架台高さ (H2)	950	1,185	1,400	1,830	
立型架台高さ (H3)	-	1,149	1,309	1,709	
可搬型架台付質量 (kg)	≒19	≒50	≒72	≒122	
立型架台付質量 (kg)	-	≒69	≒105	≒167	
標 準 肉 厚	3	5	6	7.5	

(寸法公差±1.3%)



開放立型

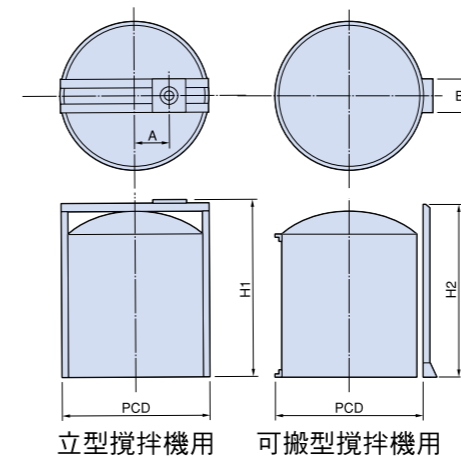


攪拌機取付架台付タンク A型用 N型用

特長 ■ 容量200ℓ~20,000ℓまで対応可能です。



標準図



規格表

容量 (ℓ)	立型用架台 (A型用)			立型用架台 (N型用)			可搬用架台 (A型・N型用)		
	H1	A	≒PCD	H1	A	≒PCD	H2	B	≒PCD
200	-	-	-	-	-	-	890	100	740
300	-	-	-	-	-	-	1,015	100	832
500	1,179	145	985	1,014	145	977	1,105	100	984
1,000	1,594	145	1,140	1,359	145	1,140	1,615	100	1,140
1,500	1,834	145	1,355	-	-	-	1,659	100	1,355
2,000	2,044	200	1,490	1,664	200	1,490	1,915	125	1,490
3,000	2,219	375	1,700	1,804	350	1,700	2,040	125	1,700
4,000	2,274	450	1,875	2,024	450	1,875	2,205	125	1,885
5,000	2,554	450	1,875	2,304	450	1,875	2,485	125	1,885
6,000	2,609	450	2,075	2,334	450	2,075	2,500	125	2,070
8,000	3,059	450	2,220	2,774	450	2,220	-	-	-
10,000	3,194	500	2,410	2,894	500	2,410	-	-	-
15,000	3,854	600	2,710	-	-	-	-	-	-
20,000	4,079	600	2,920	-	-	-	-	-	-

※ 使用する攪拌機により上記仕様を変更する必要があります。(寸法公差±1.3%)
※ 1,000ℓ~3,000ℓタンクの本体はSP型を使用

U型 ユニットタンク 50ℓ・100ℓ・200ℓ・300ℓ・500ℓ

特長

- 攪拌、溶解、薬品注入がこの一本で出来ます。
- 攪拌機とポンプが簡単にセット出来ます。(ポンプベースの穴あけはポンプに合わせて現場で行って下さい)
- 液面が一目で分かるゲージパイプ付です。浮子(赤玉)を入れて更に見やすくなりました。
- 角型ですのですっきり収納出来ます。
- アンカー用固定座を取り付けることが出来ます。
- ユニット型専用の超軽量攪拌機も用意しております。



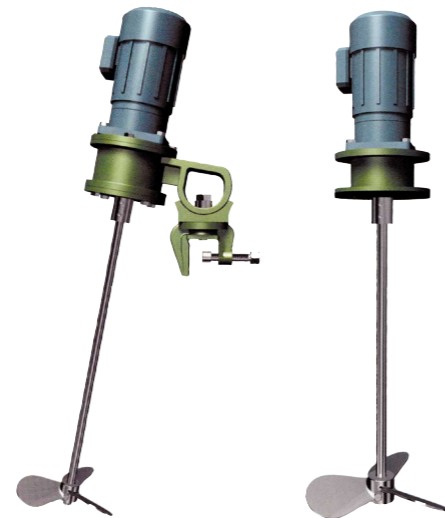
(攪拌機はオプションです)

● 攪拌機

ダイライト®タンクに合わせた機種を選定します

- ダイライトタンクに合わせた機種を選定致します。
- 用途により可搬型と立型の2種類があります。(SS、SUS304、SUS316)
- 液によりシャフトのライニングが出来ます。(ゴムライニング、FRPライニング)
- 選定に当たり、下記項目をご連絡下さい。

- ・使用目的
- ・液名
- ・濃度
- ・粘度
- ・タンク容量
- ・電源
- ・設置場所



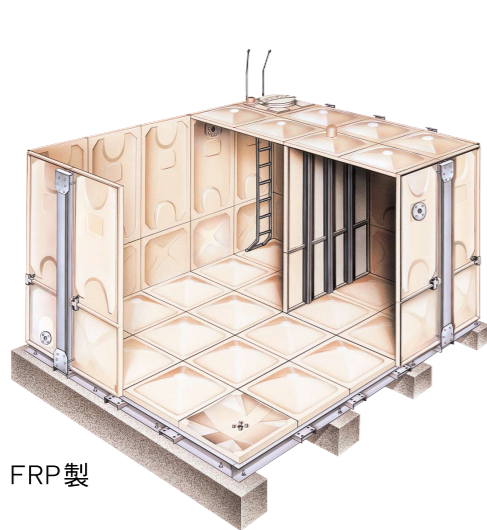
可搬型

立型

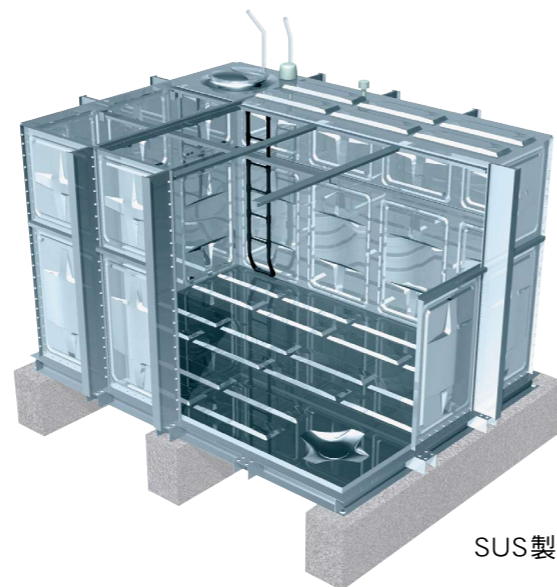
● パネルタンク

受水槽、高置水槽

- 耐震構造設計
- 清掃しやすい外部補強構造設計
- 藻類の増殖防止設計
- 二槽式水槽
- 停滞水の防止設計



FRP製



SUS製

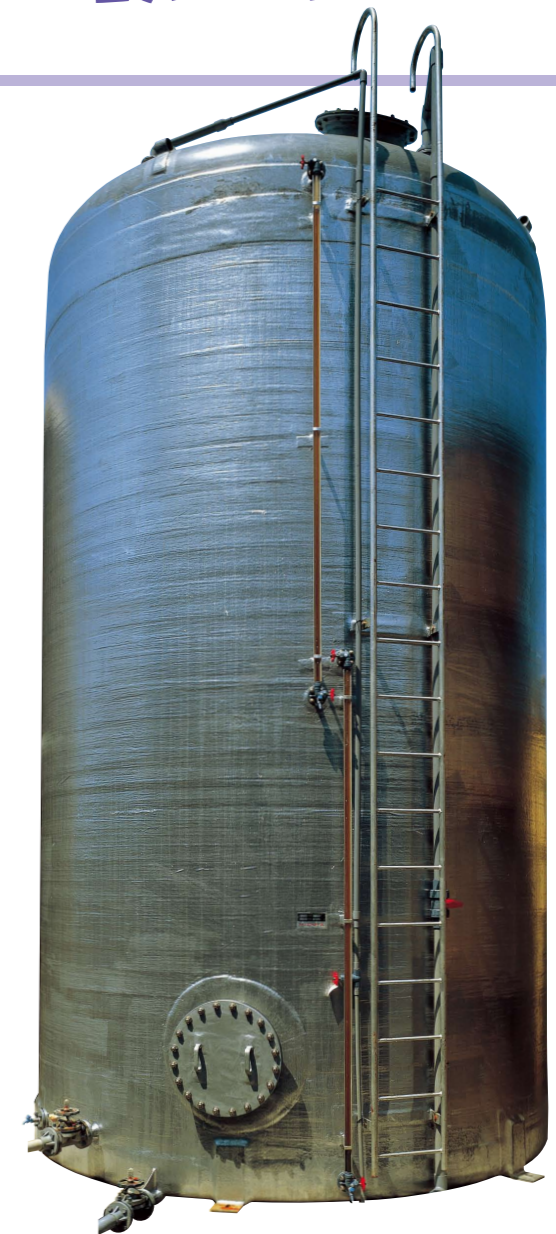
FRP FRP製タンク

特長

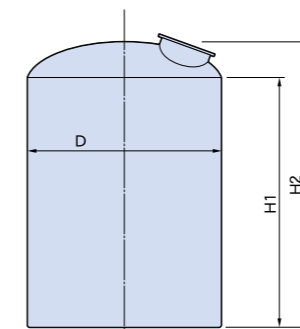
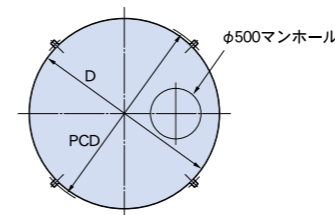
- 高耐蝕性ポリエステル樹脂を使用、耐薬品性に優れている上、強度も抜群です。
- 耐熱、耐寒性に優れています。
- 軽量で取り扱いが容易です。
- 半透明のため、液量が判別できます。
- メンテナンスフリーのため、経済性の高いタンクです。

別注品

- 角槽も製作致します。
- ライニング工事もお受け致します。



標準図



規格表

(単位：mm)

容量 (ℓ)	タンク主寸法 (mm)				本体重量(kg)
	D	H1	H2	PCD	
1,000	1,000	1,375	1,595	1,110	73
2,000	1,200	1,875	2,120	1,310	111
3,000	1,600	1,600	1,935	1,710	146
4,000	1,600	2,100	2,435	1,710	172
5,000	1,800	2,070	2,440	1,910	197
6,000	2,000	2,010	2,420	2,110	224
8,000	2,000	2,650	3,060	2,110	280
10,000	2,200	2,730	3,210	2,320	327
15,000	2,400	3,450	3,900	2,530	427
20,000	2,600	3,870	4,400	2,730	559
25,000	2,800	4,175	4,730	2,930	686
30,000	2,800	5,005	5,560	2,930	798
40,000	3,200	5,120	5,740	3,340	1,095
50,000	3,400	5,650	6,320	3,550	1,351
60,000	3,400	6,750	7,420	3,550	1,574
70,000	3,400	7,850	8,520	3,550	1,880
80,000	3,400	8,950	9,620	3,550	2,220
100,000	3,400	11,150	11,820	3,570	3,180

(寸法公差±1.3%)

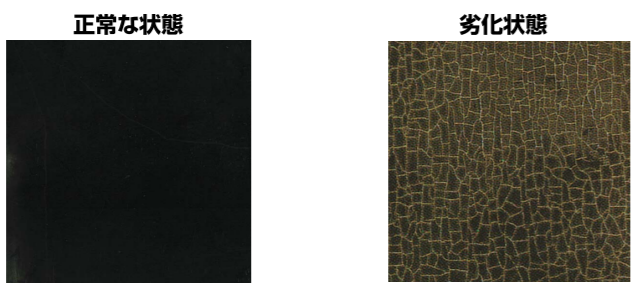
- SP
- A
- AT
- SA
- SL
- N
- LL-A
- Z
- BF
- AN
- U
- 攪拌機
- パネルタンク
- FRP
- 寿命診断
- 工事
- 仕様図
- 超音波センサー
- 取付寸法表
- 耐薬品性表
- 取扱上の注意

●タンクの寿命診断 長期間ご使用中のダイヤライト®タンクの劣化状態を診断します

長期間ご使用中のダイヤライト®タンクの劣化状態を診断致します。

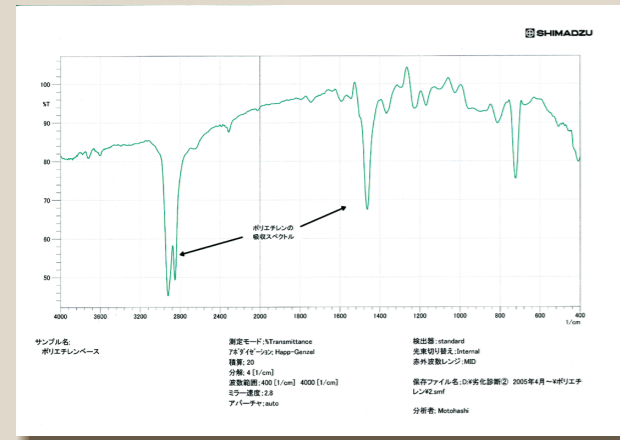
弊社では、長期間ご使用いただいておりますダイヤライト®タンクの寿命(紫外線による酸化劣化度)を弊社独自の測定器で診断致します。分析した結果を下記のグラフによって科学的にお客様にご報告し、お客様に安心してご利用いただけるシステムをとっております。テスト方法はいたって簡単です。診断するタンクの本数をご連絡いただければ、弊社よりサンプリング用の特殊紙ヤスリを送りますので、ご相談下さい。

ポリエチレン劣化状態

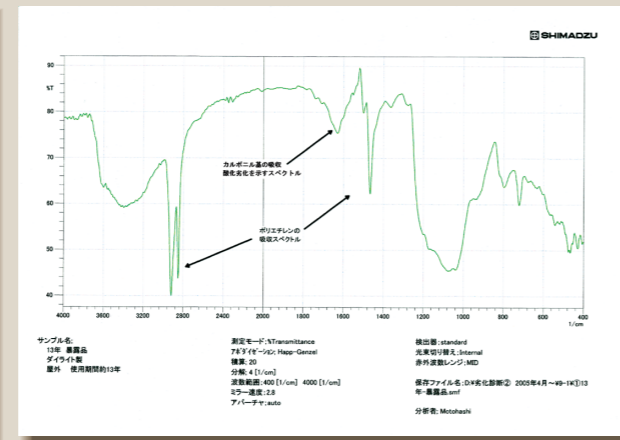


ポリエチレン劣化度測定、赤外線スペクトル

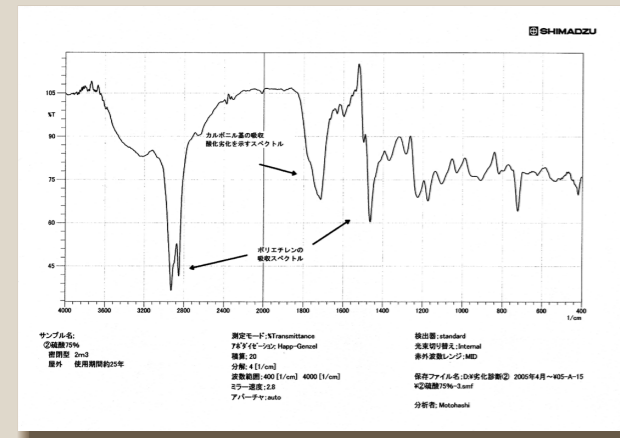
オリジナルグラフ



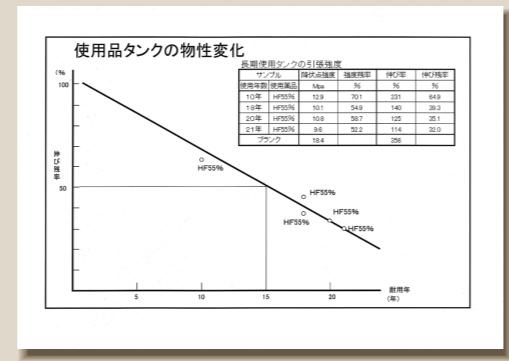
測定結果グラフ (使用期間約13年)



測定結果グラフ (使用期間約25年)



使用品タンクの物性変化



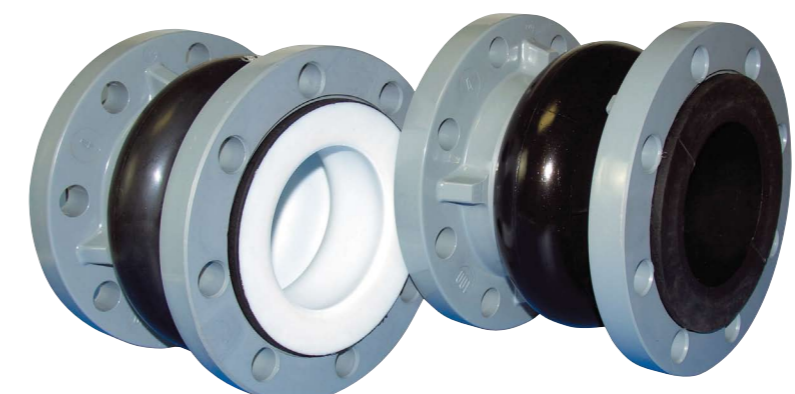
●据付・配管工事 タンクの据付、配管工事もおまかせください！

- タンクの据付、配管工事も行います。
- タンク架台等の製作も致します。
- 設備関連一式の設計、製作、施工まで一括のお見積もりも致します。
- タンク周辺のポンプ、計測器等も手配致します。
- 現地でのノズル融着・タンクの補修工事等を行います。

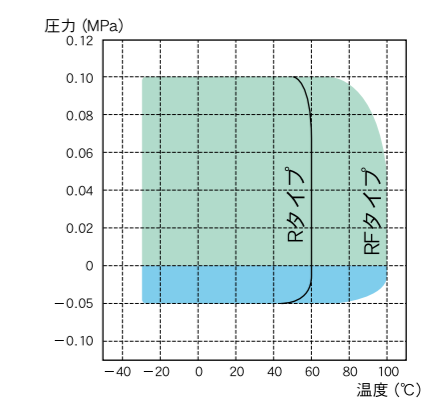


工業用水処理設備例(ダイヤライト施工)

E-Pジョイント



RFタイプ Rタイプ



- 複合変位量が50%以内のとき適用される使用範囲
 - 複合変位量が50%を超えたとき適用される使用範囲
- 使用圧力：0.1MPa (1.0kgf/cm²) 以下
 負圧：-0.05MPa (-0.5kgf/cm²) 以上
 使用温度：-30℃～+100℃ (冷温水)
 ● 最高使用圧力、最高使用温度が使用範囲内であることを確認の上で、ご使用下さい

Rタイプ・RFタイプ標準寸法および許容偏位量

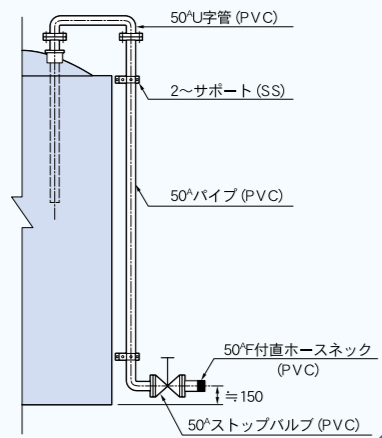
呼び径	本体寸法		許容変位量				取付け時許容変位量			
	内径 (mm)	面間 (mm)	伸長 (mm)	圧縮 (mm)	偏心 (mm)	偏角 (°)	伸長 (mm)	圧縮 (mm)	偏心 (mm)	偏角 (°)
20	25	90	8	9	6	20	3	3	2	4
25	25	90	8	9	6	20	3	3	2	4
32	37	120	13	15	10	25	5	5	4	5
40	37	120	13	15	10	25	5	5	4	5
50	49	125	17	19	13	25	6	7	5	5
65	62	130	19	21	15	25	7	7	5	5
80	73	134	21	23	16	25	7	8	6	5
100	98	156	24	26	20	20	8	9	7	4
125	122	168	26	28	24	20	9	10	8	4
150	147	180	27	29	25	20	9	10	9	4
200	196	184	27	29	25	10	9	10	9	2
250	245	192	27	29	25	10	9	10	9	2
300	294	196	27	29	25	10	9	10	9	2

RFタイプは40Aからご用意しています。

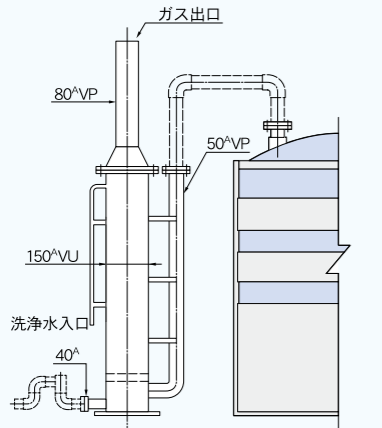
SP
A
AT
SA
SL
N
LL-A
Z
BF
AN
U
攪拌機
パネルタンク
FRP
寿命診断
工事
仕様図
超音波センサー
取付寸法表
耐薬品性表
取扱い上の注意

標準仕様図及び周辺部品

ローリー接続配管

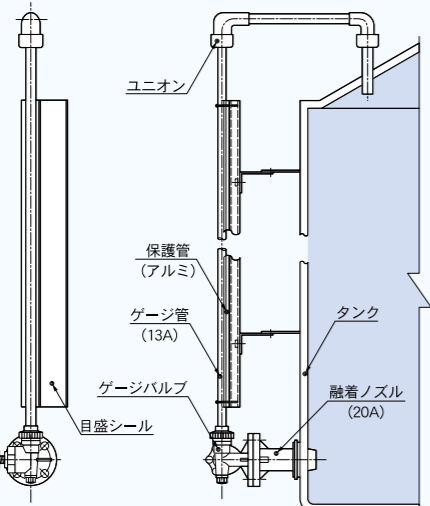


簡易ガススクラバー

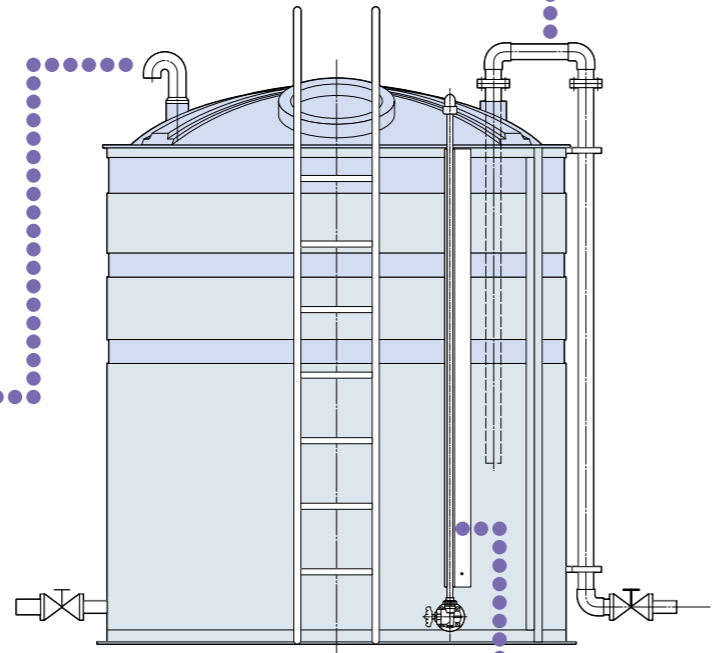
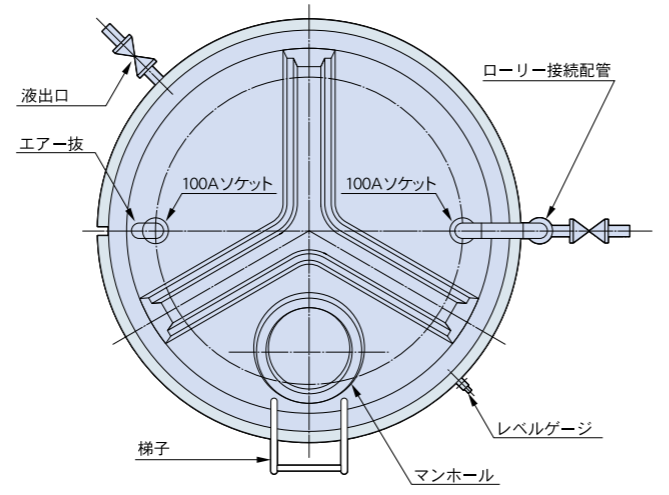
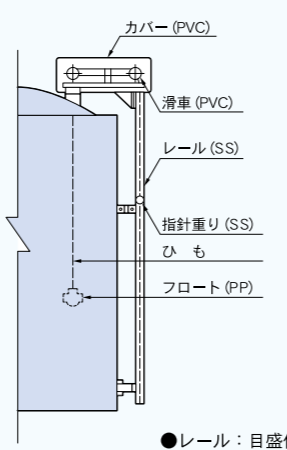


レベルゲージ

AV/AL式ゲージ

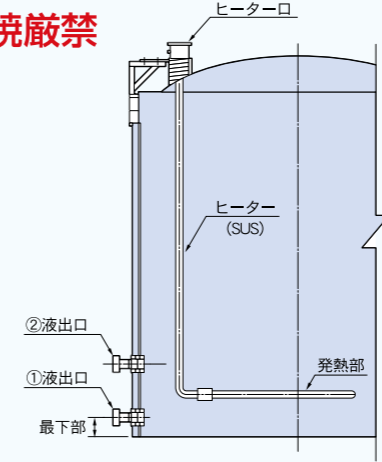


フロート式ゲージ



ヒーター

❗空焼厳禁



仕様
 ●被加熱物 苛性ソーダ48%
 ●保温温度 20~35℃
 ●サーモスタットダイヤルは上限40℃に固定しています。

ヒーターについて

- その濃度によって凝固点が高く、冬期に凍結の心配のある内容液の貯槽に **DAILITE®タンク** をご利用される場合、投入型電熱ヒーターを用意しておりますので、ご相談ください。液体苛性ソーダ (45~50%濃度) に多数実績を有し、好評をいただいております。
- ヒーターのご照会に際してタンクの規格・容量及びご使用電源の相 (単相3相の別) と電圧 (200V、220V、その他) をご明示下さい。
- ご使用上の注意
ヒーター稼動時は発熱部を常に液中に在るように液面を保持し、絶対に空焼きしないように願います。空焼きを防止するため、ヒーター稼動時は液出口②を使用するようにして下さい。

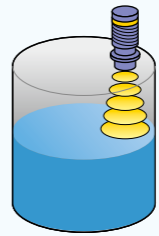
各種レベル計及びセンサ

超音波で液面を連続的に計測

超音波により、センサが接液せずに計測するので、液を汚染することがなく、粘度・スラリー・比誘電率などの影響も受けません。半導体・表面処理・化学工業における純水や各種ケミカル液などのレベル制御に幅広く活躍します。

計測原理

センサは超音波パルスを連続的に放射し、対象物 (液面) からの反射波を受信します。音波が往復する時間はその距離に比例します。



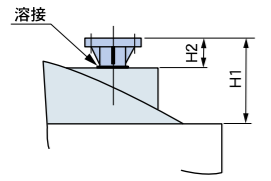
SP
A
AT
SA
SL
N
LL-A
Z
BF
AN
U
攪拌機
パネルタンク
FRP
寿命診断
工事
仕様図
超音波センサー
取付寸法表
耐薬品性表
取扱上の注意

ノズル取付標準寸法

SP / SL型天板ノズル取付標準寸法表

ノズル溶接(PE)

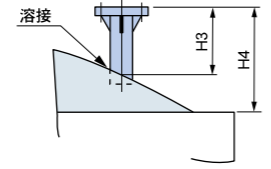
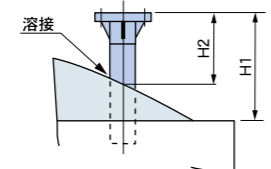
●天板ノズル取付座使用の場合



※SP型天板リブ上の取付ノズルはH1及びH4+30mmとする。

容量 (ℓ)	15 ^A ~100 ^A	
SP-300	≒135	
500	≒145	
800	≒155	
1,000	ノズル座 無し	
1,500		
2,000	H1	
3,000		
4,000		≒265
5,000		≒275
6,000		≒255
8,000		≒260
10,000		≒250
15,000		≒255
20,000		≒285
SL-4,000		≒250
SL-6,000	≒255	
H2	90	

●天板ノズル取付座以外の場合

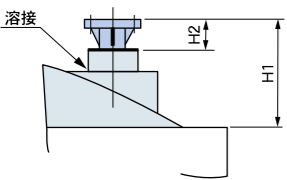


※SP型天板リブ上の取付ノズルはH1及びH4+30mmとする。

容量 (ℓ)	25 ^A ~100 ^A	15 ^A ~20 ^A
SP-300	≒175	≒105
500	≒185	≒115
800	≒190	≒120
1,000	≒195	≒125
1,500	≒240	≒170
2,000	≒245	≒175
3,000	≒260	≒190
4,000	≒260	≒190
5,000	≒260	≒190
6,000	≒240	≒170
8,000	≒245	≒175
10,000	≒245	≒175
15,000	≒255	≒185
20,000	≒295	≒225
SL-4,000	≒200	≒130
SL-6,000	≒200	≒130
H2	150	
H3		80

100^Aソケット溶接

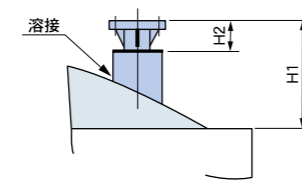
●天板ノズル取付座使用の場合



※SP型天板リブ上の取付ノズルはH1及びH4+30mmとする。

容量 (ℓ)	15 ^A ~100 ^A	
SP-300	≒190	
500	≒200	
800	≒210	
1,000	ノズル座 無し	
1,500		
2,000	H1	
3,000		
4,000		≒320
5,000		≒330
6,000		≒310
8,000		≒315
10,000		≒305
15,000		≒310
20,000		≒340
SL-4,000		≒305
SL-6,000	≒310	
H2	90	

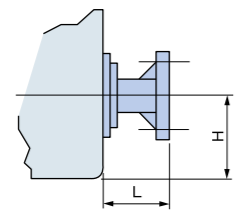
●天板ノズル取付座以外の場合



※SP型天板リブ上の取付ノズルはH1及びH4+30mmとする。

容量 (ℓ)	15 ^A ~100 ^A
SP-300	≒200
500	≒210
800	≒215
1,000	≒225
1,500	≒250
2,000	≒260
3,000	≒260
4,000	≒285
5,000	≒285
6,000	≒270
8,000	≒270
10,000	≒270
15,000	≒185
20,000	≒225
SL-4,000	≒230
SL-6,000	≒225
H2	90

融着ノズル寸法表



注意事項

- 融着ノズルに乗ったり、ロープをかけるなど荷重がかからないようにして下さい。
- フランジ面に傷がつかないようにして下さい。
- 配管は芯合わせを行い、ノズルを無理に合わせないで下さい。
- バルブは水平にサポートして下さい。
- 配管の際には必ずフレキシブルジョイントを使用して下さい。

(単位: mm)

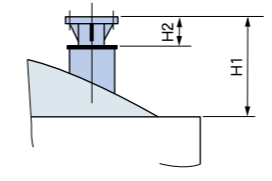
	15A	20A	25A	40A	50A	65A	80A	100A	125A	150A	200A
L	90	90	90	95	95	95	100	100	150	150	140
H(枠なし)	120	120	120	120	120	140	160	160	200	200	-
H(枠付)	130	130	140	150	160	180	190	200	240	240	300

(アンカー座は除く)

A型天板ノズル取付標準寸法表

レジャーサー及びソケット・ノズル溶接(PE)

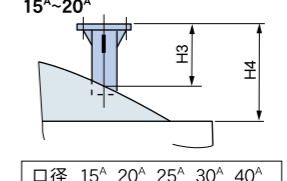
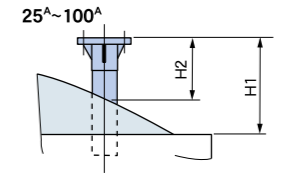
●レジャーサー(100^A×)



口径	100×15 ^A	100×20 ^A
	100×25 ^A	100×30 ^A
	100×40 ^A	100×50 ^A
	100×65 ^A	100×80 ^A
	100×100 ^A	

容量 (ℓ)	15 ^A ~100 ^A
200	-
300	-
500	-
4,000	≒285
5,000	≒285
6,000	≒285
8,000	≒285
10,000	≒310
15,000	≒340
20,000	≒325
30,000	≒345
40,000	≒360
50,000	≒345
H2	90

●ソケット溶接及び溶接ノズルの場合



口径	15 ^A	20 ^A	25 ^A	30 ^A	40 ^A
	50 ^A	65 ^A	80 ^A	100 ^A	

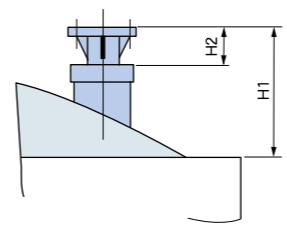
※天板リブ上の取付けノズルはH1及びH4+30mmとする。

容量 (ℓ)	25 ^A ~100 ^A	15 ^A ~20 ^A
200	≒225	≒155
300	≒215	≒145
500	≒225	≒155
4,000	≒255	≒185
5,000	≒255	≒185
6,000	≒255	≒185
8,000	≒255	≒185
10,000	≒270	≒200
15,000	≒290	≒220
20,000	≒300	≒230
30,000	≒300	≒230
40,000	≒340	≒270
50,000	≒310	≒240
H2	150	
H3		80

AT型天板ノズル取付標準寸法表

レジャーサー及びソケット・ノズル溶接(PE)

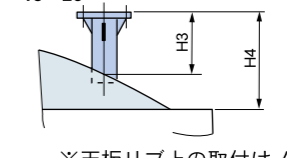
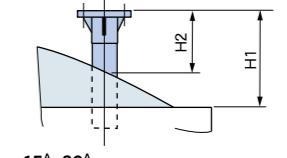
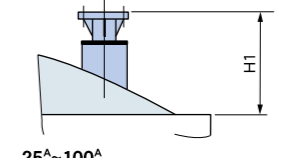
●レジャーサー(100^A×)



口径	100×15 ^A	100×20 ^A
	100×25 ^A	100×30 ^A
	100×40 ^A	100×50 ^A
	100×65 ^A	100×80 ^A
	100×100 ^A	

容量 (ℓ)	15 ^A ~100 ^A
300	-
500	-
1,000	≒225
2,000	-
3,000	-
4,000	≒295
5,000	≒305
6,000	≒290
10,000	≒290
20,000	≒330
30,000	≒370
H2	90

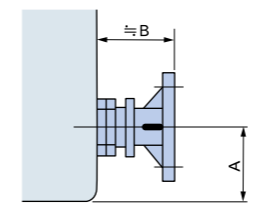
●ソケット溶接及び溶接ノズルの場合



※天板リブ上の取付けノズルはH1及びH4+30mmとする。

容量 (ℓ)	25 ^A ~100 ^A	15 ^A ~20 ^A
300	≒190	≒120
500	≒195	≒125
1,000	≒200	≒130
2,000	≒230	≒160
3,000	≒255	≒185
4,000	≒260	≒190
5,000	≒265	≒195
6,000	≒250	≒180
10,000	≒240	≒170
20,000	≒295	≒225
30,000	≒325	≒255
H2	150	
H3		80

フィッティング及びF付短管側面最下部(標準枠付)取付寸法



- 攪拌機用枠及び特注枠の場合、上記寸法は適用されません。
- ≒B寸法はタンク内厚が10mmの時の寸法です。
- 100A以上の寸法はお問い合わせ下さい。

口径	鋼製枠付の場合											
	容量 (ℓ)	200	1,000	2,000	4,000	6,000	10,000	15,000	30,000	40,000	50,000	≒B
A	15A	70	70	100	110	120	120	130	150	150	150	85
	20A	70	70	100	110	120	120	130	150	150	150	85
	25A	80	80	100	110	120	120	130	150	150	150	85
	40A	90	90	110	120	130	130	140	160	160	160	110
	50A	105	105	120	130	140	140	150	170	170	170	130
65A-80A			130	150	160	160	180	180	200	200	200	135
	100A		150	170	180	200	200	200	220	220	220	165

SP
A
AT
SA
SL
N
LL-A
Z
BF
AN
U
攪拌機
パネルタンク
FRP
寿命診断
工事
仕様図
超音波センサー
取付寸法表
耐薬品性表
取扱い上の注意

ポリエチレン樹脂耐薬品性

○=使用可能 △=条件により使用可能 ×=使用不可能

薬品名	濃度 (%)	使用温度		薬品名	濃度 (%)	使用温度		薬品名	濃度 (%)	使用温度	
		20℃	60℃			20℃	60℃			20℃	60℃
アセトアルデヒド	100	△	×	酢酸エチル	—	△	×	トリエタノールアミン	100	○	×
アセトン	100	△	×	サルチル酸	—	○	○	トルエン	100	×	×
アニリン	100	△	×	次亜塩素酸カルシウム	15	○	○	乳酸	—	○	○
亜硫酸ナトリウム	—	○	○	次亜塩素酸ナトリウム	12	○	○	ピクリン酸	1	○	○
アンモニア	乾燥ガス	○	○	次亜硫酸ナトリウム	—	○	○	〃	アルコール10	○	○
アンモニア水	0.88比重液	○	○	シアン化カリウム	飽和	○	○	ひまし油	—	×	—
エチルアルコール	<60	○	○	シアン化銀	—	○	○	ビニール	—	○	○
エチレングリコール	—	△	△	シアン化水銀	飽和	○	○	フェノール	—	×	—
エーテル	—	×	—	シアン化銅	—	○	○	ブチルアルコール	100	○	×
塩化亜鉛	飽和	○	○	シアン化銅カリウム	—	○	○	弗化アルミニウム	—	○	○
塩化アルミニウム	—	○	△	シアン化ナトリウム	飽和	○	○	弗化カリウム	—	○	○
塩化アンモニウム	飽和	○	○	四塩化炭素	100	×	×	弗化銅	—	○	○
塩化カリウム	飽和	○	○	写真用現像液	—	○	○	弗化ナトリウム	飽和	○	○
塩化カルシウム	各種濃度	○	○	重亜硫酸カリウム	—	○	○	弗酸	<60	○	○
塩化第1鉄	飽和	○	○	重亜硫酸ナトリウム	飽和	○	○	〃	75	○	△
塩化第1銅	—	○	○	臭化水素酸	50	○	○	ブドウ糖	—	○	○
塩化第2水銀	飽和	○	○	〃	100	○	○	ベンジルアルコール	—	×	—
塩化第2銅	各種濃度	○	○	重クロム酸カリウム	飽和	○	○	ベンズアルデヒド	—	×	—
塩化ナトリウム	飽和	○	○	シュウ酸	飽和	○	○	ベンゼン	—	×	×
塩化バリウム	飽和	○	○	重炭酸アンモニウム	—	○	○	ベンゼンスルホン酸	—	×	—
塩化マグネシウム	飽和	○	○	重炭酸カリウム	飽和	○	○	ホウ酸	各種濃度	○	○
塩酸	35	○	○	重炭酸ナトリウム	飽和	○	○	ホウ酸カリウム	—	○	○
塩水	—	○	○	重硫酸カリウム	—	○	○	ホウ酸ナトリウム	濃厚	○	○
塩素	乾燥ガス	△	×	重硫酸ナトリウム	飽和	○	○	ポリ塩化アルミニウム	—	○	○
塩素酸カリウム	飽和	○	○	硝酸	5~25	○	△	ホルムアルデヒド	40	○	○
塩素酸カルシウム	飽和	○	○	〃	<67.5	×	注1)	マレイン酸	各種濃度	○	○
塩素酸ナトリウム	飽和	○	○	硝酸アンモニウム	飽和	○	○	水	—	○	○
塩素水	2	○	○	硝酸カルシウム	濃厚	○	○	明礬(みょうばん)	—	○	○
〃	飽和	○	△	硝酸銀	—	○	○	メチルアルコール	<60	○	○
オキシ塩化リン	—	×	×	水酸化アルミニウム	—	○	○	メチルエチルケトン	100	△	×
海水	—	○	○	水酸化アンモニウム	—	○	○	硫化ナトリウム	25	○	○
過酸化水素	—	○	○	水酸化カリウム	<50	○	○	硫酸	10~60	○	○
過酸化ナトリウム	—	○	○	〃	濃厚	○	○	〃	60~70	○	△
過マンガン酸カリウム	6.20	○	○	水酸化カルシウム	—	○	○	〃	70~98	○	×
蟻酸	3~80	○	○	水酸化ナトリウム	48	○	○	硫酸亜鉛	飽和	○	○
〃	100	△	△	水酸化バリウム	飽和	○	○	硫酸アルミニウム	—	○	○
キシレン	100	×	×	水酸化マグネシウム	濃厚	○	○	硫酸アンモニウム	飽和	○	○
牛脂	—	○	—	水素	100	○	○	硫酸カリウム	濃厚	○	○
牛乳	—	○	○	ステアリン酸	100	○	×	硫酸カルシウム	—	○	○
クエン酸	—	○	○	石油	—	×	×	硫酸第1鉄	—	○	○
グリセリン	—	○	△	大豆油	—	○	○	硫酸第2鉄	—	○	—
クレゾール酸	50	○	○	炭酸アンモニウム	—	○	○	硫酸銅	飽和	○	○
クロム酸	電解液	○	○	炭酸カリウム	—	○	○	硫酸ナトリウム	飽和	○	○
クロム酸カリウム	飽和	○	○	炭酸カルシウム	—	○	○	硫酸ニッケル	飽和	○	○
クロロホルム	100	△	×	炭酸蒼鉛	飽和	○	○	硫酸バリウム	飽和	○	○
ケイ酸ナトリウム	—	○	○	炭酸二ナトリウム	濃厚	○	○	硫酸マグネシウム	飽和	○	○
ケイ弗化水素酸	—	○	—	炭酸バリウム	飽和	○	○	硫酸マンガン	—	○	○
鉍油	—	△	×	炭酸マグネシウム	飽和	○	○	磷酸	<90	○	×
サイダー	—	○	—	チオ硫酸ナトリウム	飽和	○	○	磷酸カリウム	—	○	○
酢酸	1~10	○	○	テレピン油	100	×	×	磷酸カルシウム	—	○	○
〃	10~60	○	△	でん粉	飽和	○	○	磷酸水素ナトリウム	100	○	○
〃	60~水酢酸	△	×	動物油	—	△	×	磷酸ナトリウム	100	○	○

注1)硝酸を26%以上でご使用の場合はご相談ください。
※界面活性剤系の薬品はストレスクラッキング(環境応力破壊)、また溶剤系の薬品は膨潤による物性低下からタンクを破壊する恐れがありますので、ご相談ください。

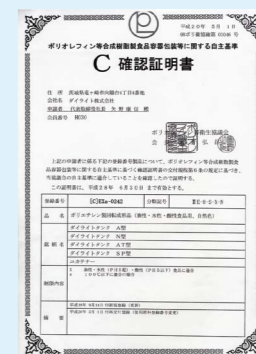
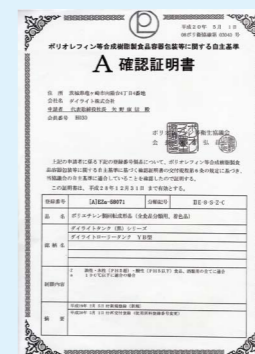
接液面パッキンの耐薬品性

○=使用可能 △=条件により使用可能 ×=使用不可能

薬品名	濃度 (%)	EPDM		FKM		薬品名	濃度 (%)	EPDM		FKM		薬品名	濃度 (%)	EPDM		FKM		
		20℃	60℃	20℃	60℃			20℃	60℃	20℃	60℃			20℃	60℃			
アセトアルデヒド	100	○	○	△	×	硝酸	5~25	○	×	○	△	炭酸二ナトリウム	濃厚	○	○	○	○	
亜硫酸ナトリウム	—	○	○	○	○	〃	6.75	×	×	○	△	炭酸カリウム	—	○	○	○	○	
アンモニア水	0.88比重	○	○	○	△	硝酸アンモニウム	飽和	○	○	○	○	チオ硫酸ナトリウム	飽和	○	○	○	○	
アンモニア	乾燥ガス	○	○	×	×	硝酸カルシウム	濃厚	○	○	○	○	でん粉	飽和	○	○	○	○	
エチルアルコール	<60	○	○	○	○	硝酸銀	—	○	○	○	○	トリエタノールアミン	100	○	—	×	—	
エチレングリコール	—	○	○	○	○	塩水	—	○	○	○	○	動物油	—	○	○	○	○	
塩素	乾燥ガス	×	×	△	×	シュウ酸	飽和	○	○	○	△	乳酸	—	○	○	○	○	
塩素水	2	○	△	×	×	臭化水素酸	50	○	○	○	○	ひまし油	—	○	○	○	○	
〃	飽和	○	△	×	×	〃	100	○	○	○	○	ビニール	—	○	○	○	○	
塩素酸カルシウム	飽和	○	○	○	○	重炭酸アンモニウム	—	○	○	○	○	ピクリン酸	1	○	○	○	○	
塩素酸カリウム	飽和	○	○	○	○	重炭酸ナトリウム	飽和	○	○	○	○	〃	アルコール10	○	○	○	○	
塩素酸ナトリウム	飽和	○	○	○	○	重炭酸カリウム	飽和	○	○	○	○	ブチルアルコール	100	○	○	○	△	
塩酸	35	○	×	○	×	重硫酸ナトリウム	飽和	○	○	○	○	ブドウ糖	—	○	○	○	○	
塩化アルミニウム	—	○	○	○	○	重硫酸カリウム	—	○	○	○	○	弗化アルミニウム	—	○	○	○	○	
塩化亜鉛	飽和	○	○	○	○	重亜硫酸ナトリウム	飽和	○	○	○	○	弗化銅	—	○	○	○	○	
塩化バリウム	飽和	○	○	○	○	重亜硫酸カリウム	—	○	○	○	○	弗化カリウム	—	○	○	○	○	
塩化カルシウム	各種濃度	○	○	○	○	重クロム酸カリウム	飽和	○	○	○	○	弗化ナトリウム	飽和	○	○	○	○	
塩化第1銅	—	○	○	○	○	次亜塩素酸ナトリウム	12	△	△	○	○	弗酸	<60	○	△	○	○	
塩化第2銅	各種濃度	○	○	○	○	次亜塩素酸カルシウム	15	△	△	○	○	〃	75	×	×	○	△	
塩化第1鉄	飽和	○	○	○	○	次亜硫酸ナトリウム	—	○	○	○	○	ホウ酸	各種濃度	○	○	○	○	
塩化マグネシウム	飽和	○	○	○	○	写真用現像液	—	○	○	○	○	ホウ酸ナトリウム	濃厚	○	○	○	○	
塩化第2水銀	飽和	○	○	○	○	水素	100	○	○	○	○	ホウ酸カリウム	—	○	○	○	○	
塩化カリウム	飽和	○	○	○	○	水酸化アルミニウム	—	○	○	○	○	ホルムアルデヒド	40	○	○	○	○	
塩化ナトリウム	飽和	○	○	○	○	水酸化バリウム	飽和	○	○	○	○	マレイン酸	各種濃度	△	△	○	○	
塩化アンモニウム	飽和	○	○	○	○	水酸化カルシウム	—	○	○	○	○	水	—	○	○	○	○	
オキシ塩化リン	—	×	×	×	×	水酸化カリウム	<50	○	○	×	×	メチルアルコール	<60	○	○	○	△	
過マンガン酸カリウム	6.20	○	○	○	○	〃	濃厚	○	○	×	×	明礬(みょうばん)	—	○	○	○	○	
過酸化ナトリウム	—	○	○	○	○	水酸化ナトリウム	<40	○	○	×	×	硫酸	10~60	○	○	○	○	
過酸化水素	—	○	△	○	○	水酸化マグネシウム	濃厚	○	○	○	○	〃	60~70	△	×	○	○	
海水	—	○	○	○	○	水酸化アンモニウム	—	○	○	○	△	〃	70~98	×	×	△	△	
蟻酸	3~80	○	○	×	×	ステアリン酸	100	△	×	○	○	磷酸	<50	○	○	○	○	
〃	100	○	○	×	×	大豆油	—	△	△	○	○	磷酸カルシウム	—	○	○	○	○	
牛脂	—	○	○	○	○	炭酸アンモニウム	—	○	○	○	○	磷酸カリウム	—	○	○	○	○	
牛乳	—	○	○	○	○	炭酸バリウム	飽和	○	○	○	○	磷酸ナトリウム	—	○	○	○	○	
クロム酸	10%以下で電解液	△	△	○	○	炭酸蒼鉛	飽和	○	○	○	○	磷酸水素ナトリウム	100	○	○	○	○	
クロム酸カリウム	飽和	○	○	○	○	炭酸カルシウム	—	○	○	○	○							
クエン酸	—	○	○	○	○	炭酸マグネシウム	飽和	○	○	○	○							
クレゾール酸	50	×	×	○	○													
グリセリン	—	○	○	○	○													
ケイ酸ナトリウム	—	○	○	○	○													
ケイ弗化水素酸	—	○	○	○	○													
鉍油	—	○	○	○	○													
サイダー	—	○	○	○	○													
酢酸	1~10	○	○	○	○													
〃	10~60	○	△	○	○													
〃	60~水酢酸	×	×	×	×													
シアン化銅	—	○	○	○	○													
シアン化銀	—	○	○	○	○													
シアン化カリウム	飽和	○	○	○	○													
シアン化ナトリウム	飽和	○	○	○	○													
シアン化水銀	飽和	○	○	○	○													
シアン化銅カリウム	—	○	○	○	○													

ダイライト®タンクは食品衛生法上無毒であることが証明されており、ポリオレフィン等衛生協議会における「ポリオレフィン等合成樹脂製食品容器包装等に関する自主基準」に合致しています。

- タンク(黒)【A】EZa-58071
- タンク(自然色)【C】EXa-0242



- SP
- A
- AT
- SA
- SL
- N
- LL-A
- Z
- BF
- AN
- U
- 搅拌机
- パネルタンク
- FRP
- 寿命診断
- 工事
- 仕様図
- 超音波センサー
- 取付寸法表
- 耐薬品性表
- 取扱上の注意

取扱上の注意

ダイライト®タンク をご使用になる場合は、別冊「ダイライトタンクの取扱説明書」を必ずお読み戴き、正しくお使い下さい(この頁は代表的事項について記載してあります)。



◆酸欠の危険性あり

無断でタンク内に入らないで下さい。
タンク内に入る場合は、タンク内を十分に水洗いし、換気を行い、酸素濃度計で安全を確認し、監視人を配置して下さい。



◆転落の恐れあり

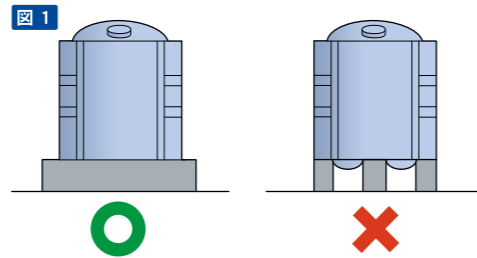
タンクに薬品が入っている場合、タンク天板に乗らないで下さい。
やむを得ず天板に乗る場合は、天板の経年劣化やタンク内の貯蔵物の化学特性等を勘案し、かつ安全帯の装着等で転落を防止する必要な安全措置を施した上で、必ず監視人を配置して下さい。

1 タンク到着時に部品のご確認を

ダイライト®タンクの部品取付は現地組立方式です。部品はタンクと一緒に別梱包で納入されますので、タンク受領時にご確認下さい。

2 タンク基礎

- タンクの据付基礎は全面支持にして下さい。又基礎面に突起物、石塊等がない様にご注意下さい。図1
- コンクリート基礎上にアンカーボルト埋込み用の穴を掘る場合はタンクのアンカー用穴位置に合わせて箱抜きして下さい。(約100mm幅×150mm長×200~500mm深さ)
- タンク据付時、補強枠の締付ボルトは、締め過ぎない様にして下さい。



3 タンク据付の注意

- 寒冷期(11月~3月頃)に納入する補強枠付きタンクは補強枠のボルト締め付けが強いと夏場に温度上昇によりタンクが膨張し凹む恐れがありますので、設置後補強枠のボルトを全数緩め水張り後アンカーの位置を決めるようにして下さい。(特にタンクを直射日光があたる場所に設置する時は十分注意して下さい。)

※詳細は取扱説明書を参照ください。

4 部品の組立

- 部品の組立はタンク取扱説明書を参照ください。

5 水張りテスト

- ご使用前には必ず水張りテストを行い組立配管部分に液洩れがないかをご確認下さい。
- タンクに入れる薬品が硫酸等の様に水と反応して熱を発生する薬品である場合は、反応熱によるタンクの溶融を防ぐ為に水張りに使用した水を完全に除去し、拭き取って下さい。

6 ご使用上の注意

- 使用条件は各型の記載ページをご参照下さい。
- タンクへの加圧、減圧は避けて下さい。エア抜きは開放にし、水封にしないで下さい。ガスが大気中に出て困る場合はガス洗浄装置を付けて下さい。
- **火気厳禁** タンクの近くで火気を使用しないで下さい。タンクに補強枠を組立てた状態での補強枠への溶接はしないで下さい。
- タンクをご使用する前には、タンク内を十分に水洗いして下さい。

7 保守点検

- タンク、取付部品及び配管について、取扱説明書の点検実施要綱を参考にして、定期的に点検してください。
- 異常が発見された時は直ちに使用を中止し、至急弊社にご連絡下さい。
※7年以上ご使用されたタンクにつきましては、当社FTIR(タンクの寿命診断)サービスをご利用下さい。

8 その他

- ご使用済みタンクの廃棄処分に関しては、弊社へお問い合わせ下さい。
- 荷卸し等については、別途取扱説明書を必ずお読み下さい。

SP

A

AT

SA

SL

N

LL-A

Z

BF

AN

U

攪拌機

パネルタンク

FRP

寿命診断

工事

仕様図

超音波センサー

取付寸法表

耐薬品性表

取扱上の注意